京城日報

問品に最適
ッサイ
蔬菜・南京虫・蚤・虱・油虫等の害虫驅除に
例のボーフラ絶滅す
猪印のみどり粉本舖
大阪・大仁

恩賞燦たりアッツ島勇士
萬代に馨る盡忠の一誠

畏し・全員に叡慮
山崎大佐は中將に進級

【東京電話】氷雪濃霧に閉ざされたアリューシャン最西端アッツ島にわれに十倍する敵を迎へて死闘すること二旬、遂に去る五月二十九日白雪を血に染めて部隊長以下全員壯烈極まる玉碎を遂げた山崎部隊長ならびに同部隊の忠烈鬼神を哭かしむ勇戰に對し、このほど北東方面最高指揮官より感狀を授與されると共にこの旨今般畏くも上聞に達し山崎部隊長に對しては破格の二階級進級、米川中佐以下將校九十二名、下士官兵全員に對しそれぞれ一階級進級の有難き御沙汰あらせられた旨二十八日陸軍省より發表された、將官にして二階級進級の恩命に浴したものはさきの軍神加藤少將についで山崎中將が二人目であるが、今回の山崎部隊長の二階級進級は部隊全員玉碎のため部隊個人々々の戰歷不明により特に全部隊將兵の功績を代表する意味における叡慮のほどと洩れ承る

陸軍省發表(八月廿八日十六時)アッツ島を守備し玉碎せる山崎部隊並に隊長陸軍大佐山崎保代に對し同方面部隊最高指揮官より夫々感狀を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられたり

將校九十四柱進級

陸軍省發表(八月廿八日十六時)陸軍大佐山崎保代以下戰死將校九十四名に對し今般左の通り進級の恩命を拜したり

任陸軍中將 陸軍大佐 山崎保代
任陸軍大佐 陸軍中佐 米川弘
同 青戸愼士
任陸軍中佐 陸軍少佐 渡邊十九二

任陸軍中佐 陸軍大尉 小野金造
任陸軍少佐 陸軍大尉 波々伯部利雄
同 小林德雄
同 沼田弘之
同 津屋二郎
同 石垣由藏
同 左右田信男

任陸軍大尉 陸軍中尉 林俊夫
同 藤原武
同 小山亨
同 中込茂治
同 大村範夫
同 牧野保守
同 氏家運二
同 內田松五郎
同 外山利助
同 和山千五郎
同 加藤裕
同 佐藤明
同 兒玉富五郎
同 橋場友吉
同 本名仁
同 長谷川明
同 岡崎裕滋
同 小林豐
同 內村清藏
同 後藤豐
同 角谷時平
同 鈴木重渭
同 岡本芳文
同 內田勝
同 石井仁作
同 竹脇敬二

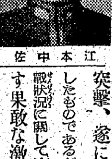
任陸軍中尉 陸軍少尉 横井桂雄
同 西山峯夫
同 齋藤平
同 永山重治
同 森山茂
同 喜多候部謙正
同 千葉胤雄
同 前川文男
同 安部顯宏
同 鈴木健次
同 須藤勇之助
同 小野虎雄
同 吉田光一
同 荒井善之助
同 藤井昌
同 倉武重
同 三谷力
同 吉田功
同 小田嶋米藏
同 佐野仁三郎
同 中元大八
同 金子寬貞
同 三上賢良
同 中島慶治
同 古宮三郎
同 小野潤治
同 小出松幸

任陸軍中尉
同 齋藤俊明
同 今井清
同 吉田四郎
同 星野始豐
同 岡部多喜夫
同 具森秀三郎
同 飯坂高明
同 生島俊治
同 浦瀬榮次
同 杉村錄三郎
同 齋藤健壽
同 寬名觀成

任陸軍兵技少佐 陸軍兵技大尉 矢敷喜作
任陸軍主計少佐 陸軍主計大尉 鳥羽憲二
陸軍主計少尉 岩井宏作
同 中山惣吉
同 吉田正男
任陸軍主計中尉
陸軍々醫大尉 山本常明
同 大浦正二郎
任陸軍々醫少佐
陸軍々醫中尉 福永祐正
同 柴田穆
同 山田文雄
同 矢野逵
同 廣瀨清民
同 渡邊弘
任陸軍々醫大尉 陸軍々醫少尉 晴山勝
同 網塚博
同 幸田清一郎
同 大村節二
任陸軍々醫中尉 陸軍衞生少尉 齋藤繁治
任陸軍衞生中尉

海軍守備隊も玉碎
江本中佐以下全員 冷靜最後まで通信

【東京電話】アッツ島の通信連絡の要務に當つた海軍守備隊江本弘中佐以下全員は去る五月十二日敵のアッツ島上陸とともに愈々熾烈を極める同方面の戰闘に參加、五月廿九日山崎保代部隊長以下の壯烈鬼神を哭かしめる玉碎の最後まで沈着冷靜よく通信連絡の重要任務に當り遂に北門鎭護の神と化した旨廿八日海軍省から發表された


江本中佐

江本中佐指揮の海軍守備隊は五月廿九日山崎部隊長以下全守備隊が夜襲によつて敵に殲滅的打擊を與へるため壯烈な敵地突入の開始されるや陸軍部隊とともに渾然陸海一體となつて突擊、遂に同島で玉碎したものであるが、その壯烈な戰闘狀況に關しては、言語に絶す果敢な激闘ののち、皇軍の精華を遺憾なく發揮したことは想像に難くない 攻擊に際して周到なる用意のもとに無電機を破壞したためその詳細は知る由もないが、全員職責を全うして殉職として北門鎭護の任務についたことを察するのみである、なほアッツに玉碎した海軍守備隊には報道班員一名も加はり部隊とともに壯烈な戰死を遂げてゐる

江本海軍中佐略歷

アッツに散華した海軍守備隊長江本弘海軍中佐は山口縣小野田市出身、明治卅九年生れ下關市豐浦中學校を經て昭和二年海軍兵學校卒、翌三年少尉任官神通、八雲乘組、五年十二月中尉、榛名、那珂乘組を經て沖風航海長、八年十一月大尉、兵學校教官を經て十四年十一月少佐、北上航海長、練習艦隊參謀、海上要職を經てアッツ島で玉碎、同時に中佐に昇進した、兵學校時代は支那事變當時南昌の空で散つた故南郷少佐と同期であり、その經歷が示す如くしばしば航海長を歷任し、航海術には練達堪能の士で將來を屬望されてゐた

七生滅賊の大精神

山崎中將

感狀　山崎部隊

右は先づ米川中佐指揮の下に強固なる團結を結成し有ゆる困苦を克服して孤軍長期に亘りアッツ島の確保に任じ次で昭和十八年四月十七日山崎大佐を迎へて同官の指揮下に入り愈々戮力協心一意任務の遂行に邁進せり、昭和十八年五月十二日優勢なる敵米軍はアッツ島を奪回すべく海空よりする攻擊を伴ひて上陸反攻を開始す、諸隊は豫て期しある所擧兵克く果敢なる攻勢を以て敵の上陸を阻止し特に東部海岸地區に於ては多數の舟艇及び部隊を殲滅す、次で南部海岸地區も確保困難となるや嶮峻なる山地に據りて敵の攻擊を破摧し武器彈藥糧食缺乏するや岩石を投じ殘雪を嚙み愈々必勝の信念を堅持して激戰血闘すること約二旬に及べり、この間敵の上陸部隊は日とともに增加し火力就中艦艇及び航空機に依る砲爆擊は益々熾烈を加へ一木一草の掩蔽無き山上、死傷漸く累增し一隊離れて一隊陷り僅かにアッツ島東北要部を確保するに至る、茲に於て五月廿九日全員玉碎以て恩忠の一誠を效さんとし行動不能の傷病者は潔く自決し山崎大佐を核心とする百數十名熱鐵の一團は潔く敵中に突入してこれを潰亂せしめたる後悉く北海の地に散華せり

右は諸隊が至誠の團結に恩して堅忍不拔攻擊精神旺盛にして熱誠鞏固克く尨大なる物質的威力に抗して至高なる精神的威力を發揮し敵に甚大なる損害を與へて其の心膽を寒からしめ以て全局の作戰に至大の貢獻をなせるものにしてこの行動は正に皇軍の精華といふべく武功拔群なり

仍て茲に感狀を授與し、之を全軍に布告す

昭和十八年七月十四日

北東方面陸軍最高指揮官

感狀　アッツ島守備隊長 陸軍大佐 山崎保代

右はアッツ島陸軍部隊を指揮し至難なる狀況の下、同島の確保に任じ、一切を處理して神色自若、殘存全員虜囚の辱を受けざるの決意堅く傷病者悉く自決せるを確認し、五月二十九日夜躬ら攻擊隊の戰闘に立ちて敵集團部隊深く突進し、部下全員と共に碧血を以て殘雪を彩り潔く北海の孤島に玉碎せり

以上の如く山崎大佐は高邁なる武德を備へて部下景仰の中心となり鞏固なる意志を以て職責遂行に邁進し崇高至誠の念に徹して死生の間愈々沈着冷靜指揮最も的確なり、就中七生　の精神を根基とする決戰場裡最後の行動は以て皇軍指揮官の龜鑑とすべく其の武功眞に拔群なり

仍て茲に感狀を授與し、之を全軍に布告す

昭和十八年七月十四日

北東方面陸軍最高指揮官

山崎中將以下略歷

山崎中將 山梨縣出身、大正八年四月シベリヤ出兵事件に參加、同十二年八月步兵聯隊大隊副官、同十三年四月步兵聯隊中隊長、昭和三年五月青島攻城戰に參加、同五年三月步兵聯隊附群馬縣立沼田中學へ服務、同七年九月群馬縣立利根農業學校服務、同九年八月步兵聯隊大隊長、同十一年八月步兵聯隊附、同十二年十月內地步兵部隊長、同十四年三月在支兵團兵務部長、同十五年八月內地部隊長、同十八年二月現地部隊長、昭和十八年五月廿九日アッツ島において戰死

米川大佐 秋田縣出身、昭和四年八月步兵聯隊大隊副官、同五年三月步兵聯隊中隊長、同六年三月步兵聯隊附北海道廳立岩見澤中學服務、同八年一月在滿部隊附、同十年三月步兵聯隊中隊長、同十一年八月步兵聯隊附、秋田縣立秋田工業、秋田市商業學校服務、同十二年八月秋田縣立本莊中學服務、同十三年一月步兵聯隊大隊長、昭和十三年五月在支部隊大隊長、同十四年九月通信學校副官、同十六年七月現地部隊長、昭和十八年五月廿九日アッツ島において戰死

渡邊中佐 福島縣出身、昭和十二年四月在滿部隊步兵砲隊長、同年八月在支部隊步兵砲隊長、同十四年三月在支部隊副官、同年九月在支部隊大隊長、同十六年八月步兵聯隊大隊長、同十七年十月現地部隊長、昭和十八年五月廿九日アッツ島において戰死

青戸中佐 鳥取縣出身、昭和十五年二月氣球聯隊中隊長、同十六年一月氣球聯隊附、同年六月兼重砲兵學校研究部々員、同年九月兼防空學校教官、同十七年十月千葉陸軍防空學校附、同十八年二月現地部隊大隊長、昭和十八年五月二十九日アッツ島において戰死

敵中に熱鐵の一團
軍屬も銃を執り第一線
戰鬪經過

敵の航空基地西進

山崎中將以下步兵、砲兵、工兵のほかに若干の通信隊と衞生隊を加へても僅かに二千數百名に過ぎない寡兵を以て守備するアッツ島に對し敵米軍は本年初頭から大規模な奪回企圖をめぐらし航空基地をアリューシャン列島傳ひに次第に西進せしめて四月にはキスカ西方百廿キロのアムトチカ島に一ケ大隊の兵力を上陸せしめ急速に飛行場建設工事を進めて一ケ月ののちには飛行機の使用が出來る設備を施した、しかして敵はキスカ島に對して連日盲爆を加へるとともにアッツ島の哨戒偵察に努め巡洋艦驅逐艦などよりなる艦隊をしてアッツ島を砲擊せしめわが守備部隊の火力探索を行ふなどの準備を進めた

十倍の敵米兵上陸

かくて五月に入りアリューシャン列島は例年の如く霧季に入り晴天の日は極めて稀な氣象狀態となつたが、かかる狀態にあつてわが守備部隊は固より寡敵に萬全の方途を講じ、敵もし進擊し來らば一擧反擊せんの態勢をとつてゐた

敵は五月十二日朝まだき濃霧に紛れて大艦隊に護られた輸送船團をアッツ島周邊に進めその一部を上陸せしめた、かくてアッツを奪回しわが軍の守備堅固なキスカを孤立せしめんとの作戰に出た敵は同日午前二時頃から九時五十分頃に到る間飛行機を利用して小癪にもわが守備部隊に對し投降勸告文を降下した、わが守備部隊は直ちに反擊部署につき近寄れば立所に殲滅戰の態勢をとつたのであるが、十時頃に及んで○○岬の監視哨は○○岬より○○方面に向ふ多數の敵集團を發見した、中隊は直ちに敵の上陸妨害作戰を開始十時三十分頃には島南岸のマサツカル灣方面にも敵の上陸せること判明し、同方面守備隊も猛然反擊を開始した

しかし敵は北、中、南海岸にも續々と上陸し、その兵力も寡少ならざることが判明した、かくてわが守備部隊の猛反擊にもかゝはらず敵は午後七時頃には○○岬の尖端に進出、同時にマサツカル灣方面上陸部隊も次第に近接して來た、この間東端サラナ灣にも敵兵力の一部が上陸して來たが、これは幸ひにしてわが軍の奮戰よく水際において殲滅するを得たのである

裝備優秀の敵翻弄

しかしその夜八時頃には北岸上陸の敵は○○より○○地區に進出し來つたので、わが守備部隊は夜半を期してこれを邀擊する準備を進めた、この日は濃霧深くして地上の視界は僅かに百五十メートルに過ぎない狀態であつた、このやうにしてわが守備部隊は十二日夜半を期して勇猛なる夜襲を決行し島南岸に上陸せる敵を全線にわたり千メートル乃至千五百メートル後退せしめサラナ灣に再上陸を企圖せる敵部隊も再び水際に殲滅する戰果を收めた

ところが敵側は十三日拂曉とともに後續部隊を待つて活潑なる行動を開始し殊にマサツカル灣方面には續々と後續部隊が上陸した、これが奪回を企圖せるも遺憾ながら兵力少く敵を喰ひ止めつゝこれを牽制するのほかはなかつた

他方マサツカル山方面に對する敵の攻擊は猛烈を極め敵の放つ十五サンチ砲彈はわが陣地を破つて彼我の距離は百五十メートルの至近に接近こゝにおいてわが戰鬪隊は同夜々半を期して捨身の夜襲を敢行して敵をして九百メートル餘も後退せしめるの戰果を收めたのであつた、この夜襲は眞に肉彈相撲つ混亂戰であつた、しかもこの日は濃霧らしいので敵艦の艦砲射擊は猛烈を極め、かつマサツカル灣に侵入し來つた敵驅逐艦はこの日も砲爆擊を續行しアッツ島奪回を目指して進攻して來た敵軍總兵力は特殊兵備を擁した一ケ師およそ

敵一ケ師二萬揚陸

アメリカがアッツ島に上陸してから四日目の五月十五日、この日もわが戰隊は各陣地を確保してわれに十倍する敵の前進を阻止し殊に○○台方面は十四日夜に乘じ一部をもつて夜襲を敢行敵陣を攪亂するなどの快擧を行つたが、敵は漸次重火器を揚陸するに及んで戰鬪はやうやく困難に陷り同方面守備隊の一部は全員玉碎の運命に陷つて○○台は全く敵に委ねるの餘儀なきに至つた、驅逐隊長は二萬と判斷されるに至つた

特殊訓練を經た敵

山崎守備隊は十六日夜半から十七日にわたつてチヤチヤゴフ灣に移駐、わが守備隊將兵は將校より兵に至るまで背負へるだけの糧食、彈藥その他の機材を背負ひウエストピーク山、サウスウエストピーク山の嶮峻を踏破困難なる敵に集結を行つた

これに對して敵はサウスウエストピーク山を中心として砲擊を行ひわが進擊に妨害を加へたが、敵飛行機は目測を誤つて敵の第一線を盲爆同志討ちを行ふの滑稽を演じた、その敵の盲擊をうけながらもチヤチヤゴフ灣口の移駐を終へてしまつたわが守備隊はウエストピーク山附近に至る稍圓陣を第一線として陣地の強化をはかり兵力を整備して○○浦を攻擊、先づこれを奪回するの作戰に出た、これに對して敵はわが軍のマサツカル山、○○線の撤退にともなつて重砲陣を○○丘に集中し來つた、しかしこの日敵は全般的には新なる攻擊準備をするものゝ如く圓彈を用ひて彈着修正を行つたり落下傘投下により艦砲射擊の目標をはかるなどの戰術を用ひた敵は特殊訓練を經たるものゝ如く山丘及び霧中活動又極快で火力裝備もまた優秀であることが判明した

軍屬また銃をとる

十九日敵はアッツ上陸軍に對し空輸補給を開始し地上部隊は引續きわれに對し攻擊を加へ來つた、その攻擊重點はチヤチヤゴフ山に向けられ、敵の優勢に壓倒されたわが守備隊は後退を餘儀なくされて山崎部隊長はサウスウエストピーク山、○○の線に後退の準備を命じた、然し翌廿日もわが守備隊は依然としてその陣地を確保したがホルツ灣方面より進出し來れる敵は○○台に進出してわが方陣地を瞰制し得る態勢をとり艦砲射擊と相俟つて時間と共に我を壓迫した

この日も敵艦は海上に遊弋し○○海方面では敵水上機が離着し海濱一帶にかけては十指を數へる敵の幕舍が張られたのを望見した、廿一日山崎部隊長は諸般の狀況にかんがみてホルツ岬より北進チチヤゴフ山とミツドルピーク嶺を繋ぐ線を新なる守備陣としあらゆる兵力を動員して第一線に配備した、すなはち傷病患者はチヤチヤゴフ灣口に集結し、その他の戰鬪に耐へ得るものは軍屬に至るまですべて銃機をとつて前線配備につき、あくまでも敵反擊の態勢を整へた

聖旨に副い奉らん

廿四日は霧が深かつたため敵の攻擊は珍しく緩慢であつた、この日軍司令官はアッツ守備部隊が孤軍よく奮戰せる樣をみて、これまでの健鬪を謝し最後の奮戰を祈念する旨の激勵電を送つた、また陸相、參謀總長よりも同樣懇篤なる激勵電が發せられたが、これに對し山崎部隊長は『將兵の勇氣百倍 誓つて玉碎して本分を全うせん』との返電をよこした、このアッツ守備隊の勇敢なる偉勳畏くも上聞に達せられ未だ類例をみざる優渥なる勅語さへ賜つた この優渥なる勅語は二十五日電波に託して山崎部隊長を通じ全將兵に達せられた

北邊の孤島にあつて優渥なる聖旨を傳へられた全將兵は唯感泣噎つて聖旨に應へ奉らんの決意を新たにしたのであつた、山崎部隊長は全力を盡つて敵を殲滅し聖旨に副い奉らん、右執奏方賴むの謝電を發し全將兵玉碎の決意はこゝに固められたのである

全軍北邊の守護神

廿六日は敵の猛攻は依然として繼續されたが山崎部隊長は無電機が不通になることを慮り銃火の間に筆をとりアッツ島に敵が上陸して以來の戰鬪狀況を具さに執筆これを上司に報告すると共に國軍を思ふ熱情を披瀝した

廿七日と八日は我が守備部隊が愈々最後の突擊玉碎準備を行つた日である、すなはち山崎部隊長は他に策なきにあらずといへども徒らに戰力を消耗して敵に打擊を與へることが不可能となるのを慮り最後の突擊準備を進め戰鬪に耐へざる重輕傷者は各々自決生存せるものはすべて銃をとつて一線配備についた、玉碎準備の完了をまつて山崎部隊長は諸上司に對し悲愴を極むると共に飛行機によつて玉碎の狀況をみて貰ひたいとの電報を發し廿九日夜『これで無電機を破壞する』との最後の訣別の辭を寄せて來た

かくて廿九日夜半を期して全將兵は死所を求めて突擊したのであるが、その突擊が如何に壯烈であつたかは敵側の情報によつても明かなところである

散華通信員廿六名

【東京電話】遞信省では二十八日午後アッツ島において山崎部隊とともに玉碎した通信事務官佐藤幸吉氏以下二十六氏の官氏名を左の如く發表した

通信事務官 佐藤幸吉
遞信局書記 一守深
同 村林直夫
通信書記 東兼義
遞信局書記補 水野十郎
同 新津毅邦
事務員 飯田德三郎
同 千葉利吉
同 山本力
同 武塙正行
集配員 會田民之助
同 岩崎久吉
同 石川高次
同 西村正義
遞信局技手 伊東信雄
通信技手 神尾義雄
同 宗像貞男
同 蓮谷賢治
同 北正雄
通信書記 楢山健藏
同 根來勝
通信書記補 齋藤利助
通信書記 宮崎貞雄
通信書記補 出口彌作
同 諸橋博
機械工員 本田弘文

社說
敬神崇祖顯揚の必要性

國民總力朝鮮聯盟が、朝の宮城遙拜と正午の默禱の徹底方につき、各道聯盟會長にあて通牒を發したことは、若干時の遲きを憾みないではないが、また今にして反省を新たにせしむる意味に於て、當を得た措置といふことが出來る。

既に正午の默禱だけは、一應形容相整うて來たかに見えながら、然し過般の小磯總督の指摘により、乘物その他の場合における反省の餘地があつたのであるから、この問題に關する限り、何回提唱を繰返しても、それが無駄になるといふことはあり得ない。

たゞ朝の宮城遙拜は、考へ方によつては正午の默禱以上の根本義を示すことであつて、皇國臣民としての淸き每朝を迎へるに際し、遙なる大內山を伏し拜むといふことは、それによつて、御稜威の悠久を祈ると共に、廣大無邊なる皇恩のけふもまた臣子の上に洽からんことを希求し奉る臣民道の根基でもあるのである。それは一家に於ける長上への挨拶といふなどとは比べものにもならぬ嚴肅度と感激とに發すべきであるとは言を俟たぬ。然るに世上往々にして、正午の默禱には務めながら、朝の宮城遙拜を忽諸に附するが如き態度を見るは、その根本理念に於て十分ならざる點があるからと見るべく、皇國臣民として猛省せねばならぬところである。

主人は通勤の途上に於て、主婦は台所の一隅に、子女またその所在にありて、宮城の方面に對し奉る最敬禮の徹底こそは、正に日本の新しき敬神崇祖の發顯といふべく、神宮、神社、神祠の前を通過する時の拜禮もまた、同じ心の現れであるべきと勿論で、この點特に半島同胞にあつては、日本の國體の本義を理解認識するとによつて、全き姿の皇民たり得るやう、指導者乃至愛國班に於ては、相戒めてその徹底を期さねばならぬ。

戰ふ國の戰ふ商道德

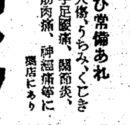
戰ふ國の姿は、常に必ず戰ふといふことの上に置かれてなければならない。然るに、眼前勝利の波に眠り、戰爭の現實に身邊にまで迫らざることに狎れて、緊張を缺く輩の多きことは歎かはしき限りである。現に經濟事犯の多くは、賣る者、買ふ者自身が戰ひを忘れて自己本位に發してゐることは、最近總督府當局が纖維製品業者の一齊檢査を行つた結果に徵するも、表面を糊塗して粗惡品を提供販賣する業者と、新奇に眩惑されて購買慾を滿足せしむる消費者の心なき現實が暴露されたと傳へられる。

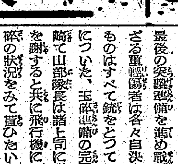
戰時に於ける物資の不足は古今東西の定說であるが、その不足につけ込んで、不當なるものを正當なるかの如く見せ、法定價格を加工の理由を以て更に上げる業者の惡德は、正に戰時犯罪とも斷定して然るべきにも拘らず、その手に乘る消費者の無自覺、無反省は、これまた戰時たることを辨へざる短慮の現れといふべく、何れに戰ふ國の道義ありやといはざるを得ない。高くても買はれるから高く賣るといふ概念を棄て、高く出さねば買へぬから高く出すといふ觀念を正し、國民道德は日常生活に發することを考へて、賣る者にも買ふ者にも戰ふ國の戰ふ道德を確立し、惡德業者を道德の名に依つて閉め出し、明るい社會生活の發揚に手を開へて進むべきことを愁懇するものである。

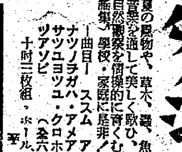
社告

新聞用紙節約のため今後月曜日附のみ朝刊二頁と致します 御諒承願ひます

京城日報社


救急函に!
ぜひ常備あれ
鎭痛 消炎 解熱
ビスメン
火傷、うちみ、くじき 手足腰痛、關節炎、筋肉痛、神經痛等に
藥店にあり
〇・三〇 一・〇〇 一・八〇
東京神田 大木合名會社

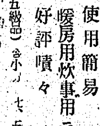

配當金付
興亞保險
無診査加入の養老保險
富國徵兵


ナツノタノシミ
淸水かつら詞
國民學校唱歌集 第1輯
夏の風物や、草木、鳥、魚などを音樂を通して美しく歌ひ、子供の自然觀察を積極的に育くむ敎育童謠集。學校・家庭に是非!
―曲目― スズム アリブタイ ナツノヨガハ・アメアガリ・アサツユ・ヨツユ・クロホヲキ・ミツアソビ(全六曲譜付)
十吋三枚組・ホールダー入 一組 五・三一
ビクターレコード
日本音響株式會社

謹而御禮申上候
謹啓 開業以來未ダ日尚ホ淺キニ不拘大方諸賢ノ御賛意ヲ得テ官公衙會社等ヨリ陸續ト帳簿、廢紙、反古紙等ノ御拂下、賣却處理ノ御下命ヲ賜リ誠ニ難有、唯々感謝感激アルノミニ御座候
申スマデモ無ク目下ノ戰局ハ『紙ハ兵器ナリ』トサヘ稱ヘラレ居リ候際一枚ノ反古紙ヲモ再生製紙原料ニ供シ度ト渾身ノ力ヲ斯業ニ傾ケ居リ候間何卒處理工場ニ機械設備ヲ有シ『防諜ト資源回收』ニ挺身スル當社ヘ數量ノ多少ヲ不論是非御拂下頂キ度此段乍略儀紙上ヲ以テ御禮旁々御願申上候 敬具
昭和十八年八月二十九日
京城府中區太平通二丁目二五八
半島紙業資源株式會社
取締役社長 小坂八郎
電本局二七四七・二三七三

モビアン 洗顏クリーム
良質石鹼を使ふ手法で泡立たせて洗顏マッサージ
健康美容完成! 家庭にて溫泉行効果
藥店化粧品店百貨店に有り
大阪・木浦 東洋園

鷄毛買付特定集荷人契約廣告
軍用資材トシテ供スル目的ヲ以テ各道別若干名ノ鷄毛買付特定集荷人ヲ募集ス
希望者ハ九月十日迄ニ左記事項記載ノ上郵送相成度(許可手續ハ代行許可ヲ受ケアリ)
左記
一、現住所 職業氏名 生年月日
一、一ケ年ノ集荷豫定數量
向六ケ月以內ニ全鮮羽毛同業組合結成スベキ豫定ニ付組合員トシテ有資格者ニシテ出資可能ナル者ヲ望ム買付價格ハ向フ六ケ月間朝鮮總督府許可番號第二十四號昭和十八年八月二十二日附ニヨルモノトス
京城府東氷庫町八十八
京城羽毛工業所

連續式煉炭燃燒器發賣
堅牢 優美 白色 耐火性

四寸煉炭用 使用簡易 暖房用炊事用ニ 好評嘖々
內地新製品(ストーブ十五錢品)
販賣店募集
三榮商會

國語普及叢書
內鮮單語對譯集 四六版 二七八頁 一圓二〇 送料共
內鮮共用書翰集 四六版 二六六頁 一圓一〇 送料共
鮮譯初中等國語會話 四六版 二五六頁 一圓四〇 送料共
鮮譯朝鮮語讀本 國語譯解 卷一 一〇八頁 卷二 一〇〇頁
鮮和新辭典 三六版 八三六頁 三圓一五 送料共
見本進呈、要郵券四錢
わかり易い朝鮮語會話 菊半截 三二二頁 一圓二〇 送料共
警察官朝鮮語敎科書 上中下 各一圓 附錄 一圓五〇
本會編纂 一日一時間一年卒業、初學者に便し上篇に限りポケット用上製總綴りあり
京城府中區太平通一
朝鮮語硏究會
振替京城七六六番

撃墜七十九機以上 在支米空軍過半を喪失
わが陸鷲部隊大陸の戦果

【○○基地二十八日同盟】わが精鋭陸鷲部隊が大陸戦線において七月廿三日以來果敢なる攻撃により収めた戦果は敵機撃墜五十八機うち不確實六機であるが、このほかに小癪にも反攻し來つた敵を邀撃あるひは地上砲火によつて撃墜したものは七月下旬において三機八月廿一日武漢地區に來襲せる敵機のうちB24三機、P40一機、廿四日同地區においてB24六機、P40四機(うち不確實一機)さらに廿六日漢口においてP40四機(うち不確實二機)の撃墜戦果を挙げてをり、米空軍撃滅戦開始以來わが地上砲火による撃墜總計二十一機(うち不確實三機)に達し、これに攻撃戦果を加ふれば總計七十九機(うち不確實九機)にのぼる しかしこれすらも非常な内輪な計算でこのほか敵に相當の損害を與へたものは含まれてをらず、敵に與へた實質上の損失は恐らくこれ以上にのぼるものと見られる 右攻撃開始當時の米空軍勢力は大體戦爆合せて少くとも百數十機と見積られてゐたから七月下旬以來の戦闘でその過半數を喪失せしめたわけで、しかも殘餘機にしても暫時戦闘に間に合ふ第一線機は著しく減少してゐるものと見られる しかし米空軍としてはかゝる情勢を手を拱いて眺めてゐるはづはなく、在印米空軍その他から緊急的な増援を仰いでゐることは明かであり、敵の頽勢挽回の足掻きも相當眞剣なものがあるから、これら補給機と合體してわが鐵壁の空の布陣に對しゲリラ的に蠢動して來ることは豫想に難くない これに對しわが荒鷲陣は敵の自暴自棄的な出撃を奇貨として米空軍徹底擊滅を期し堂々の攻勢を進めつゝある

ウエルズ辞表提出

【ブエノスアイレス廿八日同盟】ニューヨーク來電によれば、國務次官ヴエルズはすでに辞表を大統領ルーズベルトに叩きつけ、メーン州のバー・ハーバーに悠々自適してゐると傳へられる

ハルとの仲間割れ
ウエルズ辞職の眞相

【東京電話】米國々務次官ヴエルズの辞職が傳へられるが、これは從前からあまりよくなかつた國務長官ハルとの間の關係がいよく閉じて和解不可能となるに至つたものであらう、ハルは古くからの民主黨の領袖であり、長い間上院議員を務め黨内に牢固たる地位を占めてゐるのでルーズベルト大統領としてはハルの保守的な十年一日の如き互惠通商主義の外交政策にあき足らない點はあつても戦局も迫つた今日政治的見地からこれに手を觸れることは出來ず、結局ウエルズが犠牲となつたものであらう、ウエルズはヤンキー族の典型的なタイプであり頗る派手な質でキューバ大使時代に財産を作つたといふ噂も傳へられてゐる人物であるが、他方ハルはどちらかといへば學者タイプの頑固な老人であり、氣質が全然合はない上に最近ウエルズが南米を跳び歩き、大統領と種々の取りきめを行つたり、副大統領ウオレスと組んで世界新政策を企圖したりすることがハルの神經に觸れたものと見える とにかくウエルズの辞職は一應國務省内保守派が勝利を占めたことを物語り、新政策派が國務省内で後退を餘儀なくされたものである、またいはゆる戦中戦後の國務省になほ波及したことはアメリカにおける戦争目的に對する疑義増大とともに米國戦時外交政策の動揺の證左ともいへよう

ウイチツト外相 バンコツク歸着

【バンコツク廿八日同盟】青木大東亜相訪泰答禮のため訪日したウイチツト外相以下隨員および案内のため同行した石井大使館参事官の一行は廿八日午前西貢經由バンコツクに歸着した、去る八月二日當地出發以來約四週間にわたる訪日親善の旅を終へたウイチツト外相は訪日の印象を次の如く語つた

日本軍官民各位の御好意により洵に愉快かつ有益な旅行を行ふことが出來た、東條首相をはじめ日本政府要路の方々と會談し日本の聖戦完遂に對する不動の決意を知り得て自分の戦争遂行に對する決意と最後の勝利への確信は確乎たるものとなつた

北滿穀倉地育成
農産物収買價格を調整

【新京特電】大東亜戦争下滿洲國に負荷された最も重要事たる農産物の増産は官民一丸となり全力を結集した結果、本年の収穫豫想は全般を通じて平年作以上確實の見込であるが、増産農産物の完全蒐貨を期し以て食糧基地たる使命を達成するため今回諸種の増産蒐貨對策と並んで價格の面より農家の増産意欲を呼び起すことゝなつた特に北滿の穀倉地帯の育成と米穀の飛躍的増産を企圖し新穀年度より特別措置として農産物収買價格の調整を行ふ

今回は主として地域別價格の不均衡並に農産物相互間の價格の不均衡状態を考慮する

舊價格地帯を擴大し北滿の出廻り農産物の收買價格は全般的に有利に改訂され北滿等價地帯と南滿地域との入植不均衡の是正を計り更に背後地出廻り農産物の馬車價額に松花江、嫩江等河筋及び安東省莊河縣沿岸地帯出廻り農産物の金利保管料の調整を行ひ農民の負擔を軽減し更に滿洲國として最も要望されてゐる米穀の増産出荷の促進を期し籾の収買價格を改訂その措置と併行して出荷者に對する生活必需品特に綿糸の特配についても考慮が拂はれてゐる

今回調整された収買價格は特産物百キロ當り六十錢、粳穀百キロ當り廿四錢値上げとなり米穀に於ては百キロ當り二圓六十錢の大幅引上げを行つた外別の出荷者に對し自家食糧に不足を來した場合は特に交易場の収買價格をもつて糧穀の特別配給を行ふ、なほ今回の措置は低物價政策を基調とし國家的見地に基づき増産を計らんとする意圖に外ならないが

一方國民の消費生活についても價格調整の相當分はこれを需要者に負擔せしむるやう經濟平衡資金制度の活用を計り、國民生活の戦時即應化に伴ひ當然矛盾なく消化せらるゝこととなり一般物價には絶對影響を來さぬやう考慮が拂はれてゐる

航空決戦と科學(下)
宮城音五郎

航空機が今後目指すところの發達目標は、先づ第一に高度であらう。これは成層圏内を出來るだけ高く飛んで

敵の高射砲 の射程外を悠々爆撃に行けるやうにすることそれから速度、これを出來るだけ高めて早く目的地に到達し、さうして遮二無二敵を追ひまくることそれは航續距離を出來るだけ長くして、敵本國の都市や工業施設などを爆砕した後、悠々根據地に歸還すること、なほそれに關聯して離着陸を容易にし、狭い飛行場からでも簡單に離陸及び着陸の出來るやうにし、厚い装甲板を以て機體を蔽ひ、大口徑の機關砲を装備して防備及び攻撃力の強大を計り、強力の發動機を考案して、小型であつてしかも出來るだけ大馬力ならしめ、從來の發動機推進を止めて噴射推進のやうなものに變へ、なほそれに附隨して、目や耳の働きをする各種觀測器具の優秀なものを案出するなり改良するなりすることである

これ等の要求は悉く科學の振興を俟つて解決されるものでありしかも敵の

機先を制せ ねばならぬ關係上、科學技術の振興も絶對に敵のさきを越すものでなければならぬから、振興も普通の有りふれた程度の振興では當面の要望を充たすわけにはゆかない 航空決戦において敵に對して常に優位の地歩を固むるには、航空機が絶對優秀であることが肝要であるばかりでなく、それが機能を充分に發揮せしむるために、操縦技術と剛毅度胸とが共に非常に大切である、航空機が如何に優秀であつても、それを操縦する技術において缺けるところがあれば、その機能を充分に發揮することが出來ないから、結果は優秀な航空機を有たないのと同じことになる

航空機が優秀 であり操縦技術がまた優秀であつても、敵と對向した場合剛毅度胸にして遜色な點があれば、それはまた精神的に優秀な航空機も優秀な操縦技術も、共に有たないのと結果は同じになる、操縦技術は日頃の訓練演習によつて次第に上達するものであり、剛毅度胸は、操縦技術の上達に伴つて自然に養成されるところの心の落着き、沈着果敢、さういふものであるが、その最も核心をなす精神的中心は、愛國の精神そのものである 熱烈なる愛國の精神があり、それが核心となつて操縦技術錬習を積めば、吾が同胞たる日本國民は、操縦技術が上達すると同時に剛毅度胸が立派に備はつて來ることを確信する、だから今は出來るだけ多くの操縦者を養成する施術を全國各地に整へ、一人でも多くの操縦者を空に送るやうにすれば、その方の振興はそれで滿足していいと思ふ 肝ずるところこゝに特に至急解決を要する問題として採り上げられねばならぬものは、航空機製造技術家の大量養成といふことになる、科學者の養成も勿論必要であるけれども

科學者の養成 は相當永い期間を要し、急場の間に合はない、製造に直接關係するものは技術家である、科學者が如何に多く且つ適確に養成されても、技術家の活動がなければ製造の實を擧げることは出來ないわけであるから戦争に直面して早急解決を要する問題は、技術家の大量をこの際急いで養成することに歸着する 全國到るところに現在ある工業學校及び實業専門學校の組織及び内容は、主として科學を教授するに都合よく出來てゐて、技術を教授するやうに出來てゐない、だから生徒は學校にある間は科學だけは教はるが、技術のことは全然無知識で卒業し、卒業して社會に出て己れの腕は實業に從事してから初めて自修によつて技術のことを覺える、それに少くとも三年はかゝるから技術的に本當に役に立つには、入學以後少くとも六年の年月を要することになり、當面の急場の間に合はない

工業教育を 振興してこの當面の急場を緩和するものは技術の教育であつて、科學の教育ではないことを當局者はよく認識しなければ工業教育振興に關する努力が、何等報いられずに徒に無駄の計畫に終ることを銘記してゐなければならぬ 科學はなくとも技術があれば、工藝は立派にやつて行くことが出來る、正宗の日本刀にしても、ワットの蒸氣機關にしても、エヂソンやマルコニーの電氣にしても彼等は何れも技術だけの腕と力とを以て

或は銘刀を 鍛へ、或は蒸氣機關を製作し、電氣器具機械を完成したのであつて、科學の力を以てこれ等が成就達成されたわけではない、科學は彼等の技術的業績を追跡し理論づけ、科學的に解明することによつて一般化し通俗化するには效があつたけれども眞に彼等を價値あらしめたものは技術であつて科學ではなかつたのである

この事實から考へても明かな通り、工業の實際に直ぐに役立つ工業教育は技術教育であつて科學教育ではなく、從つてそのやうな教育は技術教育から始めるのが合理的である、しかし技術だけでは應用が利かず一般性に缺け普及性がないから、技術教育を主とし、それに追從して科學教育を施し、技術を主として科學を從とする教育を行ふことが技術家不足のこの急場の對策として、その大量を早急に養成することの出來る最も適確な方法と考へる、技術教育は須く常に斯くの如く教育すべきで、優秀なる航空機製造技術の振興も、この教育方法によつて早急にその目的が達成せらるゝものと信じて疑はない(筆者は東北帝大工學部長)

證券報國
夜間投資相談部充實強化
午後五時より十時まで御相談に應じます、御都合により御通知あり次第參上致します向地方の御方は電話御利用下さいませ
京城府中區明治町二丁目二番地
秋田證券
電話代表本局②五二五五番

食糧管理令施行規則
九月上旬發布の豫定

本年度産米より實施する食糧國家管理は、出來秋を間近かに控へてゐるので連日準備を急いでゐるが既に朝鮮食糧管理令を公布、ついで朝鮮食糧管理特別會計法、朝鮮總督府官制中改正令も近く公布するが、これとともに食糧管理令施行規則も既に原案を得てゐるので、各般の手續を俟つて九月上旬發布の運びとなつた、これより食糧營團設立委員の任命を行ひ、委員會の答申によつて愈々食糧營團の設立を九月中に完了、同時に食糧行政機構の確立を行ひ、十月より管理事務を開始する

混食と共同食 工夫實行を徹底

【東京電話】翼賛會では九月八日の第廿一回大詔奉戴日の實踐事項として混食、共同食の工夫實行を徹底することに決定、廿七日各地方支部に通達した、混食、共同食の實行は八月及び九月の常會徹底事項にも繰返して取上げられてゐる問題で銃後國民は外米に頼らず大切な船腹を重要物資の輸送に振り向ける一方食糧増産に邁進し工夫と努力によつて食糧戦に必勝を期せねばならない

東洋輕金 楊市電工場 陣容を一新

六月期待望の操業を開始した東洋輕金屬の楊市電解工場の生産力を一段と昂めるため同社は今回その必要に伴ひ陣容の刷新強化を行つた 即ち京城本社の常務後藤拾夫氏が東京支社駐在に轉出、後任として遠藤俊一氏を据ゑる外新たに支配人制を布き三井より内山一郎氏が支配人として着任した一方楊市工場では工場長の下に次長二名を置くこととし、新工場長には不村忠雄氏、次長には井本憲三、島内大藏の兩氏が就任した

有煙炭の定時總會

朝鮮有煙炭は廿七日京城事務所で定時總會を開き當期決算案並に利益金處分案(配當年三分)を可決次いで常務取締役吉開一夫氏の辞任に伴ひ江界水力の松田幸一氏を互選した

重要鑛物調査團
三日京城出發現地へ

戦ふ鑛業半島の地下資源を求めて内鮮満の技術陣を動員、時局の要請する重要鑛物の緊急増産を行ふために總督府が派遣する調査團の組織並に準備は着々遂行中であるが、愈々卅一日には第一回派遣員に加はる内地側技術者も出揃ふので九月一日一行は總督、總監を訪問、結團式に代へ、同夜は總監官邸の招宴に臨み、三日京城發直ちに現地に赴くことゝなつた、なほ第一回乃至第三回の派遣調査班員には鮮外より左の諸氏が參加する

◇第一回 宮本弘道(商工省)岩部源一郎(鐵寶)濱川賢士(京大)今井秀吉(東大)

◇第二回 大森啓一(東北大)田中技師(生友鑛業)

◇第三回 片山鉄之助(三井鑛業)服部幸雄(滿洲鑛發)船橋三男(東北大)渡邊武男(北大)淺野五郎(滿洲國大陸科學院)

勞務動員の實施
產業方策勤勞隊結成

【東京電話】刻下重要なる一環としての企業整備はすでに第一種工業部門より着手され勞務動員、設備轉用、金融回收の即時戰力化を目指して未曾有の規模と徹底のもとに力強く推し進められつゝあるが特に勞務動員の實施に當つて如何にして廢止工場の從業者を重點產業部面に配置轉換せしめるかは對照が直接人の問題に關してゐるだけに最も苦心を要する處である、大日本產業報國會では政府の意を受けて企業整備協力要綱を決定、中央及び地方に特別勞務動員本部を設置して準備體制を着々整へつゝあり現在緊要府縣十六ケ所の動員本部長が既に委嘱され、今月中には更に十ケ所の本部長が委嘱決定を見るはずで既にその人選も内定を見た模様である 而して現在九州、近畿、北陸、關東の府縣に亘り地方動員本部の主催による關係官民の連絡協議會を開催協力方針の具體策滲透を圖つてをり九月早々より逐次產業方策勤勞隊の結成に着手しかくて企業整備の進展に伴ひ受け容れ側の事情或は本人の事情により直ちに他の職場に轉換の機會を得られない轉換離職者は產報推進隊員たるの資格を新に與へられると共に同一工場離職者中の適任者を隊長とする勤勞隊に再編成され隊員服務心得を確守して鍛成、勤勞奉仕等にたづさはる譯である

華商證券交易所 九月上旬に再開

【上海發】近く再開される華商證券交易所では國府財政部及び實業部の開業命令に基き目下積極的に開業準備を進めてゐるが大體九月上旬に再開の見込みである、しかして交易所仲介人の登記は既に二百名を突破し綿糸布強制買上げの影響もあつて益々増大する傾向をみせてゐるため仲介人數に定員制を設けて仲介人申込者の資産内容を嚴重審査した上相當制限が加へられる模様である

實績補償共助金制度
轉廢の中小商工業者に

【東京電話】企業整備による轉廢中小商工業者の廢休業または實績補償の性質を有する共助金については昭和十六年九月の商工、大藏、農林三次官通牒『共助施設および共助資金利子補給要綱』の運用により整備の促進に相當の成果を收めて來たが、一面利子補給制度がやゝもすると膨大放漫な共助金支出計畫の因をなし却つて同業界の困難と整備氣運の阻害を招來したことも少くなかつた點にかんがみ三省協議の結果今後は殘存同業者の負擔能力に應ずる適正妥當な支出計畫に基く共助施設を認めしむることゝなり、このほどさきに三次官通牒を地方長官あて發した

一、轉廢業者に對する實績補償共助金はさらに右團體などの負擔能力の限度内においてこれを算定し過大なる見積りをさくること

二、實績補償共助金の交附は中小商工業者に重點をおくことゝし特に大工業者がその工場、設備などを相當の價格をもつて處分またはこれを活用し得る場合は共助金の交附をなさしめざること

三、左の場合においては實績補償共助金の交附をなさしめざること

(一)殘存團體などに實績補償共助金負擔の餘裕極めて乏しき場合

(二)共助金の財源にあてるため當該物資の價格引上げの要を生ずべき場合

(三)轉廢業者がその營業用資產の大部分を殘存團體などに出資する場合において轉廢業の實なしと認められる場合、前後の例外として實績補償共助金の交附をなす場合においては原則として國民更生金庫を指通、資金の貸付をなさしめざること

四、左の業種につき整備要綱その他行政官廳の指導によりすでに共助施設の實施を豫定せられたものは概ね從前の例により取扱をなすこと

(一)小賣業については第一次指定業種に該當するもの

(二)小賣業および卸賣業については昭和十七年度中に企業整備要綱を決定し地方長官または統制團體あて通牒を發したるもの

五、前各項以外は現行の制度によること

阻害諸條件の檢討
鑛物增產に官民打合せ

大東亜戦完勝に不可缺な重要鑛物中鮮内に産するものは鐵、石炭を初め銅、鉛、亜鉛、黒鉛、水鉛、マンガン、ニツケル、螢石等々其種類が多く、戦局の進展に即應してこれが増産は益々急を告げてゐるため總督府は廿四日より廿八日迄増産促進に關する官民打合會を開き、各部門にわたる計畫の完遂について打合せを遂げた、即ち今回の打合會は

一、十八年度増産目標の檢討

一、第一四半期の生產實績檢討

一、九月一日より實施する鑛物増產運動打合せ

等を討議、就中本年度當初の目標より更に増加せる鐵鑛石その他の生產について徹底的に論議すると共に、生產實施を阻害する勞務、資材、食糧等の諸條件にも深く掘下げて檢討を加へるなどして極力戰力増强に邁進を期したものである

七月中卸物價 前月對比微騰

總督府調べ七月中卸賣物價指數は昭和十二年平均一〇〇に對し二五一・六でこれを前月の二五〇・一に比較すれば〇・六%、前年同月の二二七・七に比較すれば一〇・五%の騰貴を示した各品目別にこれを見れば騰貴せる主なものは燃料の一四・九%、粗布の六・八%、晒細布の四・〇%等であつて低落せる主なものは鉛管二二・七%である

香港に敵機 中國人に死傷者

【香港廿七日同盟】去る八月廿五日香港に二回の敵機空襲があり、第一回は午前九時廿五分B25、P40の戦爆連合十一機が來襲、飛行場ドツクなどに盲爆を加へたが、中國人若干に死傷者を生じたほかほとんど損害はなかつた、ついで同日午後六時B25、P40の戦爆連合十三機が來襲し、ドツク附近の海中に爆彈を投下したが、被害は皆無であつた この二回の空襲に對し、わが砲火は猛烈な反撃を加へたため、敵機はほとんどその目的を達することなく逃走したのであつた

隨想錄

けふ八月廿九日は、内鮮同胞にとつて忘れることの出來ぬ記念すべき日である▲即ち今から三十三年前のこの日、日韓は互に一つになり、いはゆる併合條約は調印を了へて、それが公布實施された由緒ある日なのだ▲そして更に 明治天皇は併合に關する詔書及び李王家殊遇の詔書を賜ひ、舊皇族及びその近親に帝國皇族の禮遇を賜ひて陞錫を世襲してその宗祀を奉ぜしめられることになつたのである▲數々のこと皆一視同仁の有難き思召に出で居ること、今更に畏れ多き極みであるが、御稜威は發して三十三年後の今日、全く皇威のもとに一體となり、大東亜の中核となり來つてゐる▲顧みると隔世の感が深い。即ち當時一千三百萬人だつた人口も今は二千五百萬人と約倍數になつてゐるし、財政も往時の二千萬圓が、今では十五億圓と驚異的に飛躍してゐる▲その他産業に、文化に、あらゆる部面に於ける發展は、恐らく世界でも稀なる躍進といふべく、殊に徴兵制は既に實施せられ、義務教育制さへ約束されるに至つた▲歴代總督の施措宜しきを得たとはいへ、顧慮するところは聖旨に依る一視同仁の御精神に發してゐることは勿論である▲それにしても、半島官民が營々孜々として皇民化への一筋道をひたすらに進んで來なかつたら、今日の盛事を見ることは出來なかつた筈である▲戰ふ日本の戰ふ力となるため、今日のこの日から更に一念發起、戰力増强のことに盡すを得ば、それこそ大東亜確立は愈々その基礎を鞏固にすることが出來るのである▲けふの記念を、その一點に置かうではないか。

週間世界の動き
對日攻勢が主會談
得意の肚藝 ケベツク座終幕

大掛りな鳴物入りの宣傳が行はれてゐるにも拘らず謎に包まれてゐたケベツク會談の内容が廿四日同會談の終了と同時に公表された、然し結論から先にいふと公表された内容はある意味で依然

謎に 包まれたものである、また別の意味では謀略的意圖に滿ちた煙幕ともいへるやうである、會談終了後、ルーズベルト、チヤーチルは會談に關する共同聲明なるものを發表したが、この聲明によると

會談において到達した諸決定につき輕々しく發表することは決して戰爭遂行を益する所以ではない、これ等の決定は專ら作戦行動において具體化されるであらう、併しながら作戦本部における軍事會談は主として日本軍に對する戰争並に重慶に對し效果的援助を與へることに向けられたと言ふことを言明して差支へあるまい、東亜の戦線において歐洲戰線における同樣大統領と首相とは統合ある參謀本部の全員一致の勸告案を受諾することが出來たといつてゐる、更にルーズベルトとチヤーチルは、記者團會見の席上、左記のやうにも述べてゐる

『日本軍に對する短期戰並に長期戰の作戦が今度の會談で樹立されたかと言ふ内容については、逐一報告した

會談 今度の會談では特に西南太平洋重慶政權、キスカ撤退等についてチヤーチル英首相と膝を交へて詳細に亘り會談した』

以上の兩公表で裏付けるものとしてゐることは

一、宋子文が會談に參加したこと

二、上陸作戦の權威マウントバツテンを東南アジヤ司令官に任命したこと

三、重慶の地位が最近愈々窮迫しつゝある一方、日本は大東亜共榮圏の建設を益々着實に進めつゝあると

四、ケベツク會談前に ロンドン並にワシントンに於いて 各々『太平洋軍事會議』が開催されてゐると

五、英地中海艦隊に太平洋廻航の餘裕が生じたと

等である、米英新聞のなかにも會談が終了するまでは、この會談の主内容をてつきり第二戦線問題

對伊 講和條件問題とのみ信じてゐたものも尠くなかつた模様で その證據には共同聲明發表前迄の米英新聞の推測記事は主としてこの問題に限られてゐた 内容が太平洋第一だと言ふことに一驚して彼等は遲蒔ながら右に掲げたやうな證據を並べて強ひて自らを納得するやうに努めてゐる有樣であることで、一體ケベツク會談は眞に對日作戦にのみ主として審議したであらうか、これに就ては會談の關係者でない限り、何とも正確な判斷は下し難いがドイツ側官邊の推測によると

一、強ひて對日戰線を宣傳してゐるのは目前に迫つた歐洲作戦の方向を誤魔化すためであらう

二、次に太平洋第一主義を主張する者が多い、アメリカに於いて特にルーズベルトの來年の選擧對策のためにこれを宣傳せんとしてゐるのであらう

三、ソ聯の要求する西歐海岸への第二戰線乃至東部戰線より五、六十ケ師を牽制するに足る規模の第二戰線を到底結成不可能につき、それを暗に辯疏するため對日戦の重要性を強調するであらう

とのことであるが、右のドイツ側の

推測 は確かに肯繁に値する判斷を含んで居りさういふ意味においては明かにルーズベルト、チヤーチルの發表は謀略を含むと見て差支へないやうである、即ち懸案の山積した歐洲問題を差措いて對日作戦のみ協議したと宣傳する彼等の意圖には明かに何かが含まれてゐなければならない筈である、唯こゝで注意を要することは、會談の主内容が謀略的に宣傳されつゝあるといふことと、對日戦の遂行とは自ら區別して考へなければならないことで『對日戰を主として協議した』といふことが彼等の腹で、それが第二戰線的のものであつたにせよ彼等兩巨頭が何等かの形で新たなる作戦計畫が樹立されてゐるであらうことは疑ひを容れない、それが選擧對策のためであるか、第二戰線の實現不能のためであるかは別問題として對日戰それ自體が次の新たなる計畫に織入されつゝあるといふことは

輕視 すべきではあるまい さてそれならケベツク會談では主として何が協議されたのであらうか、敵側米英の大部分が共同聲明や、共同會見を繰返し、これに彼等自儘の理窟をつけてゐるにすぎないが、一寸斷つてゐるのは最近のロンドンB・B・C放送で、それによると會談の重要な點は左の四點であつたと主張してゐる

一、ル、チ兩巨頭のこの種の會談が戰爭遂行に多大の貢獻あることを悟り近き將來再び同樣會談を開催することに決定した

二、今次會談は世界戦局を檢討した

三、軍事的協議は政治問題にまでも及んだ

四、ソ聯は今次會談に參加しなかつたが、ル、チ兩巨頭は今年末までにソ聯がかゝる戰時會談に參加することを期待することに一致した

このB・B・Cの解釋は頗る鄭重で面白味がないが、それだけに宣傳色をした他の

煽動 的な放送や記事に比べて實相に近いものを傳へてゐるものと信ずべきである、ドイツ外務省筋でもカサブランカ會談やワシントン會談に比べ公報内容は貧弱だ、恐らく會談の成果が乏しかつたのだらう、會談が長期に亘つたところから見ても米英兩國間に議論百出したのではないかと解される

ルーズベルトが日本軍に對し『長期の見通しに基く短期戰』と曖昧な言葉で説明してゐるところから見ても、依然として米國の主張が認められず結局妥協策として先づ歐洲に短期間に有力な攻勢を取り近い將來太平洋艦隊反攻に轉ずる方針に落着したのではないかと認められる

となす會談内容の貧困と依然たる歐洲第一主義の蒸返しが、精一杯の内容と見てゐる模様である、前記B・B・Cの鄭重なる放送と照し合せて凡そこの邊が眞相ではあるまいかと考へられる

朝鮮石炭會社 十月に營業開始

先般發足した朝鮮石炭會社は下期の十月より營業を開始し、それ迄は石炭統制、販賣組合が引續き業務執行の豫定であるが組合から會社への切換へに際し石炭需給の混亂を來す處も保し難いので、會社側と組合では關係方面に對し次の如く周知徹底方を要望してゐる

一、新會社の事務所、電話、職員は何れも組合と共用、併用であること

一、石炭配給事務は本年度上期分は組合で取扱ひ下期分は會社に於て取扱ふ、從つて下期に關する販賣計畫書、需要量調書等組合宛に提出済のものは會社に引繼ぐが石炭配給統制令施行規則第十四條の規定により會社に提出せらるべき下期分報告書は九月十日迄に會社へ送付のこと

一、配車、配給計畫も九月分は組合で、十月以降は會社で取扱ふ

一、從來の組合に對する各種報告通報は九月末日迄は組合へ(十月一日以降搬出分は組合清算事務所へ)提出し十月以降は追て會社より通知す

新發見!室内で出來る 日影地で
公定價一斤 八十五圓の 藥草(廣告)
室内でも畑地でも栽培出來る藥草にして月内外、特殊栽培法にて土壤不用空箱ボール箱又はムシロの上で老人子供に簡單に栽培出來る。採取品は公定價で統制會社へ販賣短期間に收入を得、都市農村何れにも目下栽培準備期、ハガキで申込者に栽培案内書送る
大阪府豊中町
報國農事藥草園

健胃 五年十年の慢性胃腸病も家庭で容易に治せる
ケンカイ
贈呈 他の治療を許さぬ特殊効果剤のため試験と文獻との新聞名を附記し申込次第無代贈呈
大阪市東區北久寶寺町三 光典堂
振替大阪一四五九〇 電話船場一五二四

海の時局雜誌 海の綜合雜誌
大洋
九月號 四十錢
東京市麹町區内幸町二ノ一 振替東京七一六〇三
發行 文藝春秋社
太平洋血戰の新様相 座談會
ソロモン血闘一年……庄田少佐
海戰と電波兵器……谷村功
決戰下海の增産陣營
▼造船戰士の記錄……寒川光太郎
▼戰ふ港灣……木村俊夫
▼海鷲生産戰……庭谷荘一
▼海藻も決戰武器……池尾勝己
▼木造船進水す……小山内徹
銃後も亦戰場である 闘ふ生産陣の姿だ!
學徒に與ふ……小泉信三
デング熱と豫防……阿部中佐
軍醫學校……寺崎浩
決戰場の鼓動・特輯 海軍報道班員の寄する生々しい報道最新版
火のニューギニア……北原晴光
メナンカバウの町……鹿島孝二
火箭の雨……湊邦三
決戰場を航く……旭寅吉
潜艦、護送船團……羽中田誠
好餌!……吉田一
戰闘機隊血闘記……小野昇
死の漂泳二十時間
海兵團の半日……高田保

久國上井 院長
井上内科
昭和通ロータリー 電本1951

花柳病専門 恒松醫院 電光4002

朝鮮殖産銀行

洋楽レコードは 山口楽器店

香料 化粧品 原料 (理髪料水用) 着色料 (硬化品製造用) 材料 染料
朝鮮國産料第三次配給組合員
東 東華洋行
京城府花園町九七 電本三九九二番

信 全國の調査機関
資産 信用 結婚 身元
帝國興信所京城支所
京城府長谷川町二二 電話② 四三一二番 六九五四番
本社東京 支所全國二十餘

瀬戸 皮膚科 外科 醫院
京城府旭町二丁目八番地
瀬戸潔
電話本局②二四九八番

實業之日本
九月一日號 四〇錢
わが報國運動
★企業整備と產報運動……町田辰次郎
★決戰商報運動……永井保
★食糧增產と產報……田中長茂
大東亜民族の蹶起……江澤讓爾
國防力としての海運……清水安治
決戰產業の役割……新井章治
生產昂揚への一私見……番井孝吉
經濟決戰の現段階……生島廣治郎
世界戰闘の新樣相……竹田光次
計畫經濟の必然性……伊部政一
航空機增產と協力工場……樋口義男
企業整備の目的を國民に徹底せしめよ……增田義一
日本農業の強靭性……栗原藤七郎
食糧增產と地主の役割……安孫子孝次
統制會社改革論……岩井良太郎
これからの會社經營……奥村綱雄
—五重點產業株の研究— 石炭株檢討
織物業整備の實際 座談會

大いなる"戰の調べ" 滿場の聽衆たゞ恍惚
武藏野大演奏

旺盛なる士氣と 闘魂を燃えたぎらせるのは音樂だ、戰場で生命を賭して戰つてゐる將兵の烈火の如き敢闘精神もまた無聊のひとゝきになつかしい祖國に想ひを馳せて愛國心を振起するのも雄壯活潑なる樂の音である、今や半島二千五百萬同胞が榮光の徴兵制に大君の御楯とならん感激に胸躍らせてゐるとき本社では闘ふ半島同胞の徴兵制並に海軍特別志願兵制實施を記念して東京武藏野音樂學校福井直弘副校長はじめ職員學徒六十餘名招聘の『半島徴兵制記念武藏野音樂學校演奏會』を廿八日午後七時から京城府民の人氣をあふつて府民館大講堂に華麗の幕を開けた

この日定刻前から音樂の祭典を聽かんとする聽衆は續々と長蛇の列を作りさしもの廣い會場も忽ち埋め盡くされる、定刻國民儀禮に次いで本社安井支配人は戰後にあつて 皆さんがかうして音樂を聽くことが出來るのも前線における皇軍將兵の血の滲む勇戰力闘の賜であります、本社では音樂報國に貢獻敢闘する武藏野音樂學校が北支、滿洲の前線將兵慰問の歸途にあるところ特に徴兵制の祝意に沸る京城での公演を願ひました と開會の挨拶があり 直ちに全員齊唱『海ゆかば』によつて演奏の幕を切つた『今日よりは』『一億の道』『戰ひに死する幸ひ』の混聲合唱は滿場の聽衆に莊重と雄渾の氣をあたへ續いて向城君美子孃のピアノ獨奏、光信貞餘氏のテノール獨唱と天籟的な旋律優美な樂想に聽衆は恍惚と聽き入る、かくて李順眼孃のアルト獨唱はじめ進行する曲目に聽衆を陶醉させる、かくて滿場は雄壯にして莊重なる樂聲に決戰を勝ち拔く必勝の信念を堅くして明日への決意を新に後半第一部を終り午後九時半過ぎ閉會した【寫眞＝同音樂會】

驛の待合荒し御用

驛を拔きの不良者東大門署に踏む 江華郡西島面阿此里八一前科六犯崔順泰（三〇）は去る七月上旬ごろ京城驛の待合室から乘降客の荷物等を前後四十三回に亘り窃取販賣し二千餘圓の巨金を稼いだうへ酒色に耽つてゐたが惡運盡きて廿八日朝同署員に取押へられたもの

農村に心の糧 音樂報國挺身隊結成

【東京電話】音樂も戰ふ――勝ち拔く增産に心の糧を送らうと日本音樂文化協會では今秋から農村漁村への移動音樂演奏會を送出すが これがため演奏家協會傘下の音樂挺身隊を改組し音樂文化協會に演奏、作曲、評論各部員を配屬し新たに『音樂報國挺身隊』を結成 移動演奏會の中心たらしめる音樂報國挺身隊は常設隊、特別隊に分れこのうち常設隊は五人組（歌手男女一名づつ伴奏三名）三人組（歌手男女一名づつ伴奏一名）の二班制とし著名音樂家によつて編成するが、特別隊は合唱、吹奏樂、室內樂、管絃樂で編成される、これは鑛山、産報、農業報國會、軍事保護院、青少年團、農山漁村文化協會、その他公共團體または會社などの要請によつて出動するもので、殊に工場、鑛山の利用が期待されてゐる、結成第一回進軍は今秋の軍事援護強調週間を期して實施し、全國の增産戰士への健全音樂による勝ち拔く力、明日への糧を送り、『戰ふ音樂』の本領を發揮すべく張り切つてゐるなほ演奏に當つて入場料は一切徴收しないことになつてゐる

一億の陣頭に輝くアツツ魂

銘せよ"玉碎"の教訓
勝利は飽まで士氣だ精神だ
長屋軍報道部長談

霧氷こむるアツツ島に玉碎した山崎部隊長および同部隊に對する個人感狀ならびに部隊感狀が、畏くも上聞に達せられた旨廿八日發表されたが、朝鮮軍長屋報道部長は次の如き談話を發表、アツツ魂に續く半島の決意を要望した【寫眞＝長屋報道部長】

アツツ島に玉碎した山崎部隊長及び部隊に對する個人感狀並に部隊感狀が上聞に達せられた旨の發表があり且山崎部隊長に對して特旨二階級進級の恩命を拜しまして只管感激措く能はざるものがあるのであります、昨年六月敵に先制して臨海部隊が

アツツ島を 占守してより合衆國はカナダに對する我方の戰略態勢は著しく有利となり數十萬の敵兵、數千の敵機並に有力なる艦艇を全く北方面に釘付けにし、その間に我後方における新たなる布陣の完成に絶大の寄與をなしたのである、濃霧立ちこめる絶海の孤島に據ること一年餘り、言語を絶する困苦に耐へて連日に亘る敵の空襲を能く擊退し遂に海空よりする有力なる敵部隊を迎へて死闘十八日、能く皇軍の神髓を發揮して山崎部隊長以下全員鬼神をも哭かしむる阿修羅の奮闘の後悉く玉碎したのは、なほ我等の記憶に生々しいのである、人力を絶した神にも等しいこの

死闘は永く 青史に記録されその旺盛なる攻撃精神は民族の血潮の中に永遠に脈打つことであらう、我等今次戰爭の實相を北方勇士の玉碎を通じて知り得たのであつて世界維新大業完遂の前には如何に多くの艱難が前途に横つてゐるかを肝銘しなければならない、固より科學、技術の力を輕視するのではないが戰ひを決するものは飽まで士氣であり精神力であることをアツツの守備隊が身を以て全世界に顯示したところであり、洵にアツツ玉碎は我大東亞戰勝利の歷史の中に一際高く輝く魂の勝利であつた、北邊二千數百精鋭の玉碎は惜みても餘りある哀痛事であつたが、我等は只哀しむのためにのみ勇士等の散華を哀しまない アツツ島の魂魄は生きて

一億の陣頭 にあり我等決して留んではならないと信ずる

北海鎭護の神
同期の富永中將語る

國家存亡の秋に生を享けたるもの必死必成誓つて聖慮を安んじ奉るの決意を固め皇國鎭護の英靈に酬ゆるところがなくてはならない

【東京電話】アツツ島を守備して玉碎した山崎部隊および同部隊長に對する感狀授與のことが畏くも上聞に達し山崎部隊長以下の戰死將兵進級の恩命が發表されたが山崎部隊長と同期の陸軍次官富永中將は語る

山崎部隊長一人を讃へることは本人の誠實寡默な性質からみて決して望んでをらないと信ずる、山崎部隊長が完全に任務をつくしたと同時に部下將兵も命令を嚴守してよく戰つたのであり部隊長一人の功績ではないからである、私がこの際强調したいことは『七度生れて國を護る』とか『醜敵不滅』とか古來いはれてゐることを事實にみるやうな氣がするといふことである、それはあの困難な狀況下に行はれたキスカ島撤收の際徐々の天佑神助ともいふべき奇蹟が相次いで起り作戰は極めて順調に行はれたのが最もよくこれを證明してゐる、山崎部隊の將兵は死して北海の鎭護となりキスカ撤退部隊を護つたばかりでなくこの戰局の前途を擁護し國民の前途を護つてゐるものと信じて疑はない、されば國民一般はこのアツツの英靈加護のために職域奉公の誠をつくし戰爭完遂に邁進すべきであり、これこそ英靈に應へる道であると思ふ

"氣遣ふな"毅然返電
最期を前に山崎部隊の武魂

【○○基地同盟】敵がアツツ島に上陸した五月十二日以來北洋一帶は雨となり濛々たる雲霧が海上一帶に垂れ籠め雨が溺れたかと思ふと烈風が怒り嵐のやうな霧が○○基地の地上すれ〳〵に吹き流れ如何なる勇猛心をもつても克服出來ぬ北方特有の自然現象が北洋を覆ふ乳白色の霧で閉ざしつゞけ航空機の行動を金縛りにしてゐたそのため日を經るに從ひ荒波を隔てゝ絶えず山崎部隊の安否に心を奪はれてゐた○○基地の將兵の顏には漸く耐へ難い苛立ちが窺はれて來たが、反對に山崎部隊は最後の最後までいさゝかの焦躁も動搖も見せなかつたのである、一例を擧げると霧の晴間を利用してアツツ島に飛んで行つた海軍機に向ひ『友軍機の姿を見てわれら勇氣百倍』と地上から萬感の想ひを籠めた電波で感謝、○○航空基地から『氣象狀況よろし發進せんとす』と打電してもアツツ島上空の狀況が惡い時はまさに玉碎も迫る苦戰の眞只中にありながらもなほ友軍機を氣遣つて『上空視界利かず飛行見合せよ』と返電を打ちつゞけたのである、しかもこのやうな配慮は一度や二度ではなかつた、何んといふ床しい武人魂であらうか、かうして山崎部隊は毅然として動ぜざること富嶽の如き武魂に生き拔き遂に玉碎したのであつた

有事に備ふ親心
學校總力隊員に鐵兜を贈る

戰時學徒は戰時食糧增産戰士として、或ひは國防要員として戰時學徒動員態勢に應へていまや鍬を銃に代へて國難に總起ちしてゐるが總督府では、これら敢闘する學園の學校總力隊が防空訓練や實戰中に負傷或ひは死亡の尊い犧牲になつたときは、當局から扶助及び弔慰金を贈つてその功勞に酬いることとなつたが、こんどは若き學徒たちに思ふ存分、一朝有事の際に活躍して貰はうと鮮內の中等學校以上の學校總力隊員に一人も洩れなく鐵兜を無償で贈ることとなつた

現在、各學園の學校總力隊で鐵兜を具備してゐるのは、京城、釜山の一部少數だけで、殆ど持つてゐない、しかも資材關係で地方の學校總力隊は一々行屆かないといふので 總督府防護課では溫い親心を示し、各府郡と提携して、その費用を相互に負擔して、鐵かぶとの入手斡旋まで一切を世話して贈り、その勞に酬いるものである

日赤で標語募集

日本赤十字社朝鮮本部では一般國民の赤十字に對する認識を深め、その精神の普及徹底に努めるとゝもに救護事業の強化をはかるため戰傷病將兵の救護を強調する標語を左記要項で募集してゐる

▲題材＝戰傷病將兵の救護を強調し救護看護婦生徒募集に使用するポスターに記入するもの▲應募方法＝官製ハガキ一枚に一標語を限り京城府中區南山町日本赤十字社朝鮮本部宛送付▲締切期日＝九月卅日▲賞金＝一等五十圓（一名）二等廿圓（一名）三等五圓（三名）

不正露店行商一掃

龍山署經濟係では廿七日午後一時から小川經濟主任指揮のもとに全係員出動、管內漢江人道橋中ノ島附近、孔德町、阿峴町、桃花町に巣喰ふ不正露店行商人の一齊取締を實施した

今まで再三これら不正行商人の取締を行つたのにも拘らず依然として當局の取締の眼を誤魔化し生活必需物資を公定價格の四、五倍といふベラ棒な闇値で一般に賣りつけてゐたもので、同經濟係では徹底的根絶を期して一齊取締を斷行、この檢索の網に引掛つた不正露店行商人は六十名といふ多數に上つた、これら商人の殆どは胡瓜、麥粉、するめ、米の粉、果物などを五倍の闇で賣り捌いてゐたことが判明、嚴重に處罰されることになつた

魂ツツアく輝に頭陣の億一

アツツ島の英魂に
火野葦平氏の手記

【東京電話】今度戰爭があらゆる戰域において間斷なくかうして壯烈に偉大なる物語りをうみつゝあることは人々の知る通りである

かつての歷史においては百年を費したことが十年に短縮され、あるひは一年にすら短縮された

われ〳〵の祖國は美しく、高い精神によつて護られてゐる

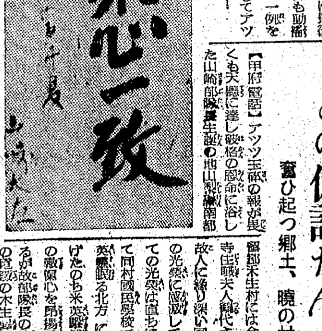
死して生き、生命の無き祖國に殉入して悔なき精神の上に、祖國は揺ぎなく、また勝利は約束されてゐる、アツツ島の物語りはわれ〳〵日本國民の胸奥に深く滲透した

北海の孤島アツツに新しき神は生れた、その逞しき叫喚は勝利の進軍の歌となつてキスカの戰友を驅り全戰域に魂は鐵壁の羽を擴げる

われ〳〵がアツツに玉碎した勇士につゞくといふことは、その精神を繼ぐことにほかならぬ、その精神の繼承が銃後の日常の中に活かされる時、眞の感謝となり、また勝利への驀進となるのである、アツツ島玉碎の報に接したわれわれの感動が瞬間でもなければ、狼狽でもなくて、揺ぎなき日本精神への確信を想起すれば われ〳〵が今その悲憤の血涙をついで敵擊滅の一念に燃え決戰の苛烈な相剋の中にも毅然たる高邁の心を失はないことはさらに不思議ではないのである

われ〳〵はアツツの英靈を恥かしめてはならぬ、いや恥かしめる筈はない、その心を繼ぎ、その上を乘越えて行かねばならぬ

今アツツ島全勇士進級のことを聴きどうしても溢れ出る涙を止めることが出來ないのである



【寫眞＝山崎大佐の遺墨】

この仇討たん！
奮ひ起つ郷土、曉の村民大會

【甲府電話】アツツ玉碎の報が畏くも天聽に達し破格の恩命に浴した山崎部隊長生誕の地山梨縣南都留郡禾生村には令妹の矢村町普門寺住職夫人鶴代さん（四三）をはじめ故人に縁り深い同郷の人々がかゞふの光榮に感激してゐるが、村擧げての光榮は直ちに勝天動員となつて同村國民學校で村民大會を開き英靈眠る北方に向つて默禱を捧げたのち米英擊滅せずんば已まずの敵愾心を昂揚戰爭完遂を決議するが故部隊長の竹馬の友富士山麓の名勝の木生村長天野獲雄氏（五三）はその感激を語る

さきに山崎部隊全員玉碎のこと天聽に達し今また破格の恩命に浴し部隊長緣りの人々の感激は如何ばかりでせう、さぞかし忠靈も地下で感涙に咽んでゐることでございませう、私も幼友達として肩身の廣い思ひです、ただめし山崎部隊長も天恩の忝なさに感泣してゐることゝ思ひます また同郷の一人としても光榮の至りです

なほ甥兒の上野甲午氏はこの報に急遽未亡人のゐる高田に向つた

不潔、暴食に患ふ
望ましい公醫、保健婦の設置
無醫村巡回醫の報告

文化厚生の恩惠から見捨てられてゐる全鮮の山村僻地に醫療班を送つて仁術を施すと共に保健衛生思想の普及徹底を圖らうとの趣旨の下に總力聯盟では城大醫學部を始め、京城、平壤、大邱、旭各醫專の教授醫徒を動員して第一回無醫面醫療班を去る七月廿六日の京畿道班を皮切りに十三道廿六ケ面に派遣したが、去る十九日の咸北班を以て全部好成績裡に終了したので聯盟では廿八日午後二時卅分から聯盟會議室に派遣醫療班々長十名（三名缺）總督府側から堂本國民總力、岡部衛生兩課長、一丁田衛生試驗所長、學校側から佐藤城大醫學部長、木村正一教授、佐藤京醫、公山旭醫兩校長、聯盟側から波田總長、帆中總務部長、兒島厚生課參事等出席して無醫面醫療班長報告懇談會を開いた、開會して波田總長から無醫面醫療班派遣の苦勞と炎暑を冒し交通不便の山村僻地に無智だが淳朴なる國民を訪ねて現代醫學の貢獻を發揚した各醫療班の勞苦を讃へる挨拶あつて懇談會に入り、京畿道班から順次に無醫面醫療班に研究の狀況及びこれに對する感想を報告した、各班長の報告を概述すれば次の通りである

▲京畿道 土井文園君（城大醫學部）利川郡暮加面、抱川郡青山面を診療、農民及び學童について時には通譯つきで診療、胃腸疾患、眼病、中耳炎、結核が主なるものであつた、派遣醫生の熱意に接し農民たちも大いに國病精神を昂揚してゐた、本計畫は回を重ねるに從ひその効果絶大なるものがあると信ずる

◇忠北 長谷仁熙君（旭醫專）―提川郡清風面、忠州郡仰城面において三百七十八名を診療、分類すると眼科七三、內科六九、小兒科六五、寄生蟲三六、耳鼻科三四、婦人科二四、皮膚科二〇であつた、大人に消化器系統の疾患多きは半島人の通弊として粗暴食するに依るものと思はれる、トラホーム、血腺炎學童に多し、汚濁したる河川で遊泳するによる、一般に醫療に對し無智を極め農家の家計簿を見るに醫療費は一年に一圓乃至十圓を充ててゐる、將來は學校醫と村醫を兼ねたる公醫を一面一醫、また保健婦を置く必要あり

◇全南 金子海憲君（京醫）靈岩郡金井面、長興郡長東面を一面八時間宛診療、消化器系疾患が約三分の一、次いで中耳炎、耳鼻科、トラホーム、血腺炎多し

粗暴食と不衛生がその原因なり急救箱は面事務所と駐在所にあるもいざといふ場合にも駐在所は恐ろしくて貰ひに行き難い、部落聯盟理事長宅にあるも少量にてものの用に立たず、要するに交通不便にして醫者との連絡悪しき所に急救箱を特設すべきなり、無料診療券（恩賜券）は一人一枚宛を所持しをるも一回の診療にて治癒する疾患は考へられざるにつき恩賜券は非現實的なり、富河の醫療指導の熱意如何に依り村民の衛生保健思想が僅かにある、乳幼兒の發育惡し、農村の保健衛生は經濟教育問題からまづ解決して行かねばならない

▲慶北 森安勇君（大邱醫）英陽郡青杞面、安東郡豐川面を診療胃腸疾患、血炎、トラホーム、中耳炎、痔瘻、關節痛あり、僅か一回の診療で全治するものと信じてゐる淳朴さである、病氣に對する諦めが早く、また疾病が自然治癒してゐるのを二、三發見した、出生率極度に低し、千分の一四・五なり、保健醫の [illegible] も用揚されるであらう

◇全北 李東沂君（京醫）―茂朱郡富南面、鎭安郡銅鄕面にて大人一二二、小人一一六について診療、大人では消化器系疾患三分の一、神經系五分の一以上、小人では消化器系二割七分、中耳炎二割二分、小人の中耳炎は全く不潔、不衛生から來るもので都會の罹病經路よりは遙かに直接的である、最もひどいのは兩の鼓膜なく蛆が十四も膿中に洗激してゐた、マラリヤ、結核 [illegible] 巡回を行ふべきである

◇慶南 緒方勇士郎君（大邱醫）居昌郡熊陽面、咸陽郡西下面を診療、大人は胃腸、小人は寄生蟲、中耳炎、老人はトラホーム多し、一般に注射を喜び國病精神旺盛、一、二日の治療で癒ると考へてゐるものが多かつた

▲平南 島本保君（平壤醫）―孟山郡封仁面、寧遠郡温和面を診療內科、小兒科六割以上消化器、マラリヤ、中耳炎、結核多し、出生、死亡共に多し

▲平北 島本君代理―博川郡嘉龍面、鐵城郡東山面を診療、乳幼兒の死亡率高し、マラリヤ寄生蟲多し、特に青訓生に結核多し

◇黄海道 島本君代理―平山郡西方面、碧城郡雲山面診療、肺ヂストマ五、マラリヤ十、乳幼兒六歳以下の死亡率六割、ツベルクリン反應による陽性は青訓生六割一分、憂鬱六割、結核死亡率は極めて低かつた

◇江原道 李山勳英君（旭醫）―寧越郡下東面、平昌郡芳林面を診療、乳幼兒死亡率高し、死亡診斷書は醫者が行かず區長が書く爲に單に『病死』とのみで病名なく死亡率の原因探究不能であつた、廿歳以下の男子に消化器疾患多し、醫生も公醫も收入が釣り合はぬため居つかない、まづ居住し易き所から醫者を配置してゆくべきである、面事務所、學校に保健婦を置くべし

◇咸南 德原金武君（城大）―端川郡新湖面、北青郡星岱面のほか利原鐵山厚生施設を視察

◇咸北 呉錢龍君（城大）―慶源郡有德面のほか阿吾地炭鑛厚生施設を視察す

以上で報告を終り次いで城大木村教授から滿洲國における醫療狀況に關する觀察研究報告があり、引續き懇談會に入つて醫山村の保健衛生指導と醫療班實施についての意見開陳あつて同六時半閉會した【寫眞＝醫療班長報告懇談會】

海上生活の半島青少年
下關水上署で錬成隊結成

【下關電話】協和會下關水上分會では一生不自由の職掌柄とかく閑却されてゐた海上生活を營む半島青少年の錬成隊を結成すべく村上水上署特高主任を中心として計畫中の處事業主側の協力によつてその準備も完了をみたので九月一日市內伊崎町水上協和寮に結成式を擧行することになつたが隊員は十七歳以上廿歳未滿の男子として彼等錬成者が海上生活者で一定の場所に永らく住居することが出來ないため十五日間の前後二期に分け第一回前期生五十餘名は九月一日から同協和寮に收容して國語、算術、公民、教練等集團的訓練を加へ日本男子としての面目と海洋魂の體得に力を注ぐこととなつた

半島壯丁指導員講習會

【下關電話】山口縣下の [illegible] 會では縣下各錬成所指導員を九月一日下關、二日德山、三日矢內、四日 [illegible]、六日萩、七日小郡の各地に招集して中央協會講士の徴兵制實施と壯丁錬成に對する講演について本縣の錬成方針並に教授要目等の錬成會を行ふ

朝鮮みやげ バカチ工藝品 [illegible]

強力な榮養劑・胃腸を丈夫に！
カネキ をらすま
三百錠 一圓八〇 千錠 五圓四〇
鐘實藥化學研究所
東京都品川區大井權現町
（販賣店 株式會社 中西武商店）

本社寄託献金

國防献金 ＝二十七日扱＝

【陸軍】▲百圓 京城府明治町二ノ三二浦田巨三▲五十圓 京城府三坂通り六〇ノ一中川喜一郎▲三十圓 開城府太平町國道官舍周山橋 【海軍】▲百圓 京城府明治町二ノ三二浦田巨三氏▲五十圓 京城府三坂通六〇ノ一中川喜一郎▲十七圓 東新商工學館土木科二年金田始與外十名 小計三百四十七圓

恤兵金

【陸軍】百圓 京城府齊町三丁目二二渡見賀▲五十圓 京城府黄金町二丁目五五津川圭弘 【海軍】百圓 京城府齊町三丁目二二渡見賀▲五十圓 京城府黄金町二丁目五五津川圭弘▲一圓六十九錢 京城孝悌公立國民學校三年七組山本吉子 小計三百三十一圓六十九錢

累計＝國防献金九十三萬六千八百八十六圓十四錢 恤兵金二十五萬六千二百七十四圓三十錢

總合計 百十八萬三千百六十圓四十四錢

徴兵制施行事業資金 ＝二十七日扱＝

百二十圓五十錢 京城府旭町二丁目東部第二町會▲三十五圓七十九錢 京城府光熙公立國民學校第六學年兒童職員一同

累計 六千八百二十四圓七十三錢

話題特急

☆……輝く徴兵制を祝ふ本社主催の武藏野音樂學校生徒大演奏會は戰ふ半島の文化水準の高さを誇示して廿八日夜京城府民館に展かに開幕

☆……開館前から詰めかけた府民は押すな〳〵の長蛇陣を布いたが、こゝにも緊張した秩序ぶりを示して頼母しかつた

☆……府民館に何か催物があると無統制の列がところ構はず放射線を布いてゐるが、この夜は府民館路の鍾路公會教會堂の壖傍ひに見事な二列縱隊を作り人道や車道には少しも迷惑をかけなかつた

☆……これは集會その他でも絶えず防空體制を忘れず、秩序を保つ戰ふ半島の闘魂である

食用茸の家庭栽培 [illegible]

品質の良い 國産優秀 ミシン ミシンオリミ （有名店にて全國へ發賣） 萬穂ミシン商會 京城府南大門通一丁目九九・電話本局4011

牧山式改良焚口器 南鮮營業所 [illegible]

貸借對照表 [illegible]

尋人 [illegible]

第拾期決算公告 [illegible]

公示催告 [illegible]

胃腸に ミミナル

朝鮮有煙炭株式會社 貸借對照表 [illegible]

地下資源並ニ地盤調査、測量鑑定、地下水調査 鮮滿地質工業株式會社 取締役社長 鈴木半平 顧問理學博士 渡邊貫 調査日數短縮、費用節減、物理探鑛法試錐併用、注膠、鑿井工事 [illegible]

日鐵事務技術職員採用
一、採用人員 事務員二〇名、技術者二〇名、守衛一〇名
一、資格 事務技術ハ中等學校以上、守衛ハ [illegible] 滿四十歳迄ノ者
一、待遇 經理合ニ依リ定ム本俸、在鮮手當、北鮮手當、社宅無料貸與、家族手當、食事手當
一、志願手續 履歷書持參左記ヘ來所ノコト （イ）旅費支給 （ロ）九月六日、京城府太平通三菱ビル日鐵京城事務所 七日迄毎日清津製鐵所庶務課ニテ銓衡ス
清津府西松町 日本製鐵株式會社 清津製鐵所

西原産婦人科 [illegible] 入院隨意 電話（龍山②）一〇三五番

釣具 秋岡商會 京城府明治町一丁目 電話本局②四三九〇番 振替京城一二五六番

第十二期決算公告 [illegible] 朝鮮機械製作所

事務員募集 一、學歷 一、年齡 一、資格 一、求人者事業 [illegible] 朝鮮窒素火藥株式會社

內科一般 X光線科 普通病室 隔離病室 佐藤內科 院長 佐藤小五郎 京城永樂町 [illegible]

內地人養成所教員訓練教師募集 一、勤務先 二、所在地 三、應募資格 四、待遇 五、住宅 六、旅費 七、銓衡 [illegible] 平壤職業紹介所

南京虫 強力退治藥 チョクゲキ （デリス製劑） [illegible]

この冬は"粉炭で行かう"
物資對策委員會で焚口改良を强調

京城商議物資對策委員會（官民半々の顔觸れ）は今年の冬に備へて燃料の確保に關し起の對策を進めてゐるが、薪と炭は焚きつけ程度しか入荷する見込みがなく、また燃炭にしても增產は不可能で、從つてこの際無煙炭の粉炭を使用する外、急場を凌ぐ對策がないので差當り溫突並に風呂の焚口改良を奬勵することになつた、一方割高な薪の確保と運輸の圓滑を期してゐるが、今冬は需要數量だけの薪炭の入荷は勿論望み得ない實情にあるので極力無煙粉炭の使用促進を大衆に要望してゐる

休まぬ學徒
東新校生が廿日間勤勞作業

折角の夏休みをそのまゝ過ごしては第一線の皇軍將兵に申譯ないと勞力不足のこの際、短い期間ではあるがわれら學徒も微力ながら決戰增產に協力しませうと府外弘濟里東新商工專修學館土木科二年生一同は『夏季勤勞奉仕隊』を組織してこれを數班に分け郷里に近い全鮮各地の鑛山、工事場、水利組合、府邑廳等に派遣、約廿日間に亘り堅汗奉仕に終始敢闘を續け決戰下學徒の使命を遺憾なく發揮し全員無事歸校したが、生徒代表金田始興、金光容俊兩君は本社を訪れほんの少しですが各地で御褒金として頂いたものですがどうか仇敵米英擊滅にと金十七圓を海軍に國防獻金した

司法保護記念日
開城の多彩な行事決る

【開城】國民總力聯盟、司法保護委員會、大成會が主催となり各司法官署、新聞支局と連絡協調の下來月十三日の司法保護記念日から宿敵米英を叩きつけその息の根を止めるには人的資源の增强、銃後治安の確保の萬全を期し以つて高度の戰力增强を圖るにあると强調していろ〳〵な記念行事を行ふことになり廿七日警察關係者が府會議室に集合してこれが打合せをなしたがその決定せる行事は左の通り

九月十三日、各官公署、各種團體、愛國班員以上が午前八時半神社に參拜、引續き記念式典を行つて午後一時からは開城府で斯道の權威者を招聘して講演會を開催す、同十四日、各新聞支局主催の下に午前十時から府會議室で各官署、學校長及び司法官署、司法保護委員等出席の下に司法保護事業の使命完遂に關する座談會を開催する

なほこの兩日各中等學校にはそれぞれ講師を派して司法保護思想の普及滲透をはかる講演をなすことになつた

鍛ふ學園の乙女達

誠信女學校では宮村校長の音頭で夏休中海洋鍛成を實施、大いに決戰乙女の心身を海に鍛へたが、さらに來る廿日午前十時卅分から仁川松島水泳場で校內水上大會を開催する

婦人の自轉車鍊成

決戰銃後は婦人の手で護らねばならぬと東大門區徽慶町會の愛國班員一同は一朝有事に備へ、去る廿日から毎日午後七時より二時間に亘り自轉車の乘車訓練を實施、ペダルを踏んで逞しく婦人の體位向上を行つてゐる

大東亞の建設に邁進
范華北電信北京總局長入城談

在鮮八年間、半島六萬遞信の慈父と仰がれ偉大な足跡を殘して朝鮮を去つた前京城遞信局... 范漢生氏はこのほど華北電信電話股份有限公司取締役北京總局長に就任、新任挨拶をかねて事務打合せのため愛取締役とともに上京の途二十八日午後三時五十五分京城驛着『あかつき』で中華民國京城總領事はじめ關係者二十名の出迎へを受けて入城、直ちに朝鮮神宮に參拜し宿舍朝鮮ホテルで旅裝を解いた、劈頭で范漢生氏は入城の感想を次の如く語つた

かつて私は八年間も京城に居りましたので何か故郷に歸つて來たやうな氣持で眞に感慨無量なものがあります、今回着任の目的は總督、軍司令官閣下へ新任の挨拶をなすためであります友邦日本の新生中華民國に對する心からなる援助にはたゞ感謝感激するとともに益々必勝の信念を日本と相たづさへ大東亞建設にともに邁進したい【寫眞=入城した范漢生氏】

漢藥業者の打合會

鍾路署では廿八日午前十時から同署に管下の漢藥小賣商組合鍾路支部員八十餘名を集めて漢藥小賣に關する打合會を開催、佐野署長から『國民保健に次いで、人的資源の確保が要請されてゐるとき、漢藥業者は一層その資質向上に努めてもらひたい』との訓示のあと竹下衞生主任から取締の事項の說明あつて一同職域奉公を誓つて同十一時廿分すぎ閉會した

病床の遺族を護る
情あり義あり警官の花

出征軍人の留守宅を何やかと心から世話した人情警官が表彰される　龍山區漢江通三ノ鐵道官舍一五四ノ三、小酒部ハマさんは昭和十六年愛爲次郎氏が應召し、嫁は間もなく死去したので老た身に子供二人を抱へ知人も少く毎日の生活にも窮してゐる所へ南大門交番の藤井武雄巡査に救はれ日常生活、病氣看護など慈愛こもれる世話を受けたので、廿七日正岡本町署長宛に感謝の手紙を寄せて來たことから判明、同署ではこの人情警官を近く表彰することになつた

常會で米通帳點檢

糧穀配給の公正圓滑をはかり班員全體の責任において不當の申告を根絕するため京城府では九月から毎月の愛國班常會の席上で米穀購入通帳を持寄り班長の點檢を行はしめることとなつた、この通帳檢印のないもの次回配給を停止されることになつた

噛みしめるお米の尊さ
戰線偲び一粒にも感謝の祈り

贅澤は決戰生活の裏切者である、血みどろの苦戰を續ける前線將兵の心を心とし朝晩戴く一粒の米にも常に感謝の念を捧げねばならない、おばあさんやお父さん、それにお母さん、お姉さん、坊つちやん、お孃ちやんと一家揃つて"決戰お膳"に端坐したとき、誰が號令をかけるのでもなく靜かに眼を閉ぢて合掌、しばし心からなる感謝の默禱が捧げられる、それから食前の言葉が終つて"戴きます"とはじめてお箸を取るのだ一汁一菜、どんなに物の配給が思ふにまかせなくても"決戰食卓"には不平や不滿はない、坊やも不足はいひません、よく噛んで食べて"御馳走さま"と箸を置くのです、さうしておばあさんもお父さんも坊やも自分の食器は自分で洗つて始末する、けふも無事に御飯を戴いたからといつて必ずいつまでも率に戴けるとは限らないのだ、いまこそあらゆる生活面を大幅に切り下げて勝つためにどんな食事にもへこたれない力が、備へが作り上げられてゐるのだ、感謝の食卓にこそ戰ふ生活の本據がある、感謝と共にのみ下すとき、どんな食卓でも心臟に"戰ふ力"が底力となつて磐石の構へを作り上げるのだ【寫眞=食前に感謝の祈りを捧ぐ一家】

水彩畫個人展
荻野氏の作品

日本水彩畫會の審査員として特に朝鮮とは緣の深い荻野康兒氏は、二年振りに來る一日から五日まで三越五階畫廊で朝鮮風景水彩畫個人展を開く

冷凍菓組合鍊成會

龍山冷凍菓組合支部では組合員の心身を鍊磨するため廿九日午前八時から京城郊外纛島で組合支部長杉山晋吉氏以下組合員並に家族百五十名參集して鍊成運動會を開催午後四時解散する

乾草の大增產へ
學童らも"鎌の進擊"

【坡州】郡では家畜の飼料に備へその重要部門たる草刈に全郡を擧げて當ることになつてゐるが、牛一頭五貫、緬羊一頭百五十貫、兎一羽十貫以上としその實施に當つては五回の乾草增產週間を設け週間中には農村部落聯盟を乾草增產共勵單位團體として特別の事情なき限り草刈を實施せしめ老若男女を問はず全部參加するほか各學校兒童を勤勞報國隊として參加させ兒童一人當り五貫以上の乾草を調製する

警察部異動
（廿八日附）

京畿道警察部では廿八日附次の如く異動を發令した（括弧內は舊任）

警察部經警課（衞生）警部高橋太三▲龍山警察署（經濟）同令木繁六▲鍾路警察署（龍山）同小川仁八▲警察部衞生課（鍾路）同萩原眞義▲警察部經警課（東大門）警部補矢部幸二▲同（本町）同平林幸一▲警察部保安課（經濟）同原勝▲開城警察署（同）同深海武雄▲警察部高等課（開城）同山崎吉次郎▲任警部補本町警察署（抱川）巡査藤田政月

赤誠の五千圓
山本さんが寄附

幾々苦鬪の報いは花と咲きいま富裕の境遇にあらうとも、今日の安心は流浪のさ中に濺がれた人情の厚きにこそと感激の私財を惜しげもなく抛つて伸びる鄕土の姿に和やかな祈りを捧げる人がある―

京城府鍾路五丁目一八九山本鍾泰さんは幼くして生家は零落、母と共に鮮內を彷徨すること廿餘年、今は志を得て鑛山を經營々々として增產の途に勵んでゐるが、半生を彩る刻苦勉勵の賜たる財產は即ちまた世の人々のものであらねばならないとして粒々と蓄へた私財のなかから高陽郡崇仁面彌阿里第八區部落および集會場防空設備並に或は國語普及運動の一端にまたは警防團へと昨年から五千圓を投げ出して崇仁面の繁榮に努めてゐるが道義を實踐に移す人の稀なるとき、この篤志の數々はいたく永田崇仁面長を始め面民感謝の的となつてゐる【寫眞=山本さん】

戰ふ軍用犬
平岡氏に訊く

滿洲軍用犬協會主催の『軍用犬審査員講習會』の講師として渡滿、廿七日來城した日本シェパード犬協會審査員、平岡好正氏を宿舍に訪れればシェパードの歷史、性能、價値などについて次のやうに語つた

シェパードの原產地はドイツで約廿年前に內地に輸入されたのです、性格は勇敢で銳敏で從順性に富んでゐるがその反面誘惑されない特長があつて家の人にはなづくが他人には仲々よりつかない、日本では軍用を第一目標に訓練するがドイツでは牧羊犬や警備犬に多く使はれ、その中優秀なものを訓練して軍用犬或は盲導犬に使はれる、滿洲では愛犬といはれ、犬を競爭させる、競馬と同樣に競技が行はれるが、その一日の賣高は十萬圓の巨額にのぼりこれは主に奉天、安東、濟陽で行はれるシェパードの價格は個々が五百圓程度で種犬は一萬圓に及ぶこの高價な動物はちやんと犬籍登錄といふのがあつて十代の祖先から登錄されてゐてそれを見るとその素質の良否が一目瞭然でこれによつて軍では養成訓練させて戰線に送り今は無言の勇士として赫々たる武勳を樹ててゐるのも相當多いのです

有賀氏の銅像獻納

殖銀前頭取有賀光豐氏の胸像が赤襷凛々しく應召―
殖銀では創立廿周年に際し行員一同が當時の頭取であり尊敬の的であつた有賀氏の胸像を建立し、日夜氏の德を仰いでゐたがこのたび有賀氏の提議により獻納することになつたので廿八日林田人事課長が海軍武官府へ持參獻納した、なほ同日、古市府尹は花瓶一點を、また鍾路署では道路標識四十點と同署に寄託された金屬製品をトラック一台に滿載して武官府に獻納した

セルロイドの玩具も出陣
來月學童をして廢品の回收

鋼鐵時代から學童に永く親しまれて來たセルロイド製の玩具類が、決戰下戰力增强へ一役買つて勇躍應召する―
京城府では府內私立初等學校兒童を通じて廢品となつたセルロイド製玩具、洗面器、櫛、ピン筆箱、眼鏡緣、卷煙草入、汽車電車のパス入れなどを九月一日から十五日までの間に回收することになり廿八日各學校長宛に通牒を發した

臨時府會開く

戰ふ京城府では卅一日午後府會議室に臨時府會を招集、京城各警防團組織と定員變更の件ほか五件を討議し、警防陣の完璧を期することになつた

ラジオ　29日

朝 ▲六・三〇必勝の生活種々相　大森洪太作朗讀本橋武夫▲九・〇〇勝利の記錄=第八十九號▲九・三〇(大)管絃樂日本交響樂團▲一〇・〇〇國際放送ベルリンより

晝 ▲〇・三〇ラッパ吹奏と合唱、バイオリン獨奏▲一・〇〇謠曲『忠經』シテ觀世鐵之丞ワキ觀世銕雄、ツレ觀世壽夫他

夜 ▲六・〇〇少國民の時間シンプン(大)日本神話海の御殿=安田利一・脚色=毛利菊枝他▲六・三〇鷲野稚大隊長=吉永敬和・作=小山田賢水▲七・三〇大東亞に呼ぶ週間戰局▲八・〇〇放送劇山陽の宿=鶴岸康德・作・水谷八重子他▲九・〇〇(城)國民歌謠獨唱李仁範、周金喜伴奏京城放送管絃樂團(城)野談(朝鮮語)『美しい心』金洹麗

椰子 (46)
海野十三(作)　村上松次郎(繪)

スコール（五）

加太郎は、一同の前に、第三百十三號室で盜み聞きした一件を、いひそびれてしまつた形であつた。そのときスコールが俄に去り、庭は再びしづかな飛鷄にうつつていつた。

『さあ、コーヒーを沸して、どんどんお客さまのところへ配らうぜ』

森本老がさういつたので、加太郎はもうあのことをいひだすのを諦めてしまつた。

時刻は午後八時を四十分も經過してゐた。コーヒーはそれから二十分後に用意が完了した。だから一時間の遲刻となつてしまつた。

加太郎は、いかに學子博士から叱言をくふことだらうかと內心恐怖を感じながら、魔法壜を抱へて、博士の室の前に立つた。

ノックをしたが、中からは返事がなかつた。もう一度ノックをした。すると奧の方で、かすかに返事がした。

三度目のノックをしようかと思つてゐると、扉は內側にあいた。學子博士は寢衣の上にナイトガウンを羽織り、なぜか腕で荒い息をしてゐる。

『たいへん遲くなりまして申譯がございません。實はスコールのため、船がひどく動搖いたしまして、コーヒーを沸すことができませんでございましたので……』

『いいから、早くこつちへ入つてください』

學子博士は、引張り込むやうにして、加太郎を部屋へ入れ、自分の手で入口をぱたりと閉めた。

加太郎の心臟が、どきんと大きく動悸をうつた。

コーヒーの入つた魔法壜を卓子の上に置きそれから引出しをあけてコーヒー茶碗を出し、それに眞黑なコーヒーを注いだ。それを盆にのせると、學子が腰を下ろしてゐる安樂椅子のところへ恐る恐る持つていつた。

『遲くなりました。どうぞ……』

『はい、ありがたう。ボーイさん、その後、身體になにか異狀はない?』

『は。異狀でございますか。さつきまでは盛んにゆすぶられまして蒼くなつて居りました。胃袋が裏がへしになるやうに感じまして、大變苦しみいたしました』

『ああ、スコールの影響ですね。さうですか。それでは仕方がありません』

『はあ、なんと仰有いましたのでせうか』

『いえ、なんでもありません』

『それでは……外に御用がございませんければ、私は失禮させて頂かねばなりませんのでございますが……』

加太郎はおづおづいつた。

『ちよつと待つて。そのコーヒーの入つた魔法壜を、奧の間のベッドの傍の小さい卓子の上にのせておいて下さい。それから、ベッドの橫の電灯を消しておいてください』

『はい、かしこまりました』

加太郎は奧の間へいつて、いひつけられたことをした。その間に彼は、上衣の釦を床に落したのでそれを拾つた。釦はベッドの下に轉がりこんだのだ。拾ふとき、ベッドの下を見た。彼はそこに異樣なものが二つあるのを見付けた。一つは、この物語に關係がないものだが、他の一つは大いに關係のあるものだつた。それは芽の出た椰子の實だつた。昨日、彼の腦天に落ちてきたやつらしい。

登記公告

[illegible]

小西六寫眞工業株式會社
さくらフォルム
さくら印畫紙

京日案內

種別	案內料金（前金）一件一回料込
一號型（三行）	金參圓參拾錢
二號型（五行）	金五圓五拾錢
三號型（十行）	金拾壹圓
求職一號型	金壹圓六拾錢

姓名在社の御用命は前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

外務員採用　住宅交換　庶務計算係採用　看護婦至急入用　炊事婦入用　女中さん入用　タイピスト採用　日本鑛業會社　倉庫係募集　朝鮮米穀倉庫　給仕及小使採用　京城帝國大學醫學部會計室　南方行仲居募集　二鶴　賣場出納係採用　本町鐘紡　求貸家三軒　日滿商事會社　女事務員募集　朝鮮電機製作所　職員採用　鐘淵紡績株式會社　タイピスト採用　東都書籍會社　タイピスト募集　西松組　日本機械採用　外交及職工急募　東京舍洗布所
藥店讓り受けたし　住宅　女中さん入用　新古タイプライター求む　齒科技工　中等教員　女店員　貸間　映寫技師　ピアノ　膽寫版　貸家　傳貰　初等　電蓄讓り度し　求賣　女中　門生　讓る　藥劑師を求む　ドラム罐讓受度し　女子　乳母　求む　求小工場　貸倉庫を求む　タイピスト採用　求古倉庫又古工場　求交換台一基　求タイプライター　男女事務員　求人　看護婦給仕採用

新富座　二十七日ヨリ四日間　日本ニュース　逆しき草原　水戶黃門廻國記
東洋劇場　二十四日より　青春座公演　『不滅の魂』
大陸劇場　廿六日より　日本ニュース　朝鮮時報　驃北の仔　海軍戰記
第一劇場　漫談と野談の夕
京劇　廿六日より　日本ニュース　小國民進軍歌　我が家の風
城寶　廿九日より九月一日まで　ニュース　文化映畫　我が家の風
若劇　廿六日ヨリ九月一日迄　ジャワの學校　日本ニュース　花咲く港
京日文化劇場　廿六日より　朝日家庭クラブ　銀杏　日本ニュース　（日映作品）山本元帥の一生を拜す　常に戰場に在り
明治座　二十六日より九月一日迄　日本ニュース　ジャバの學校　花咲く港
城南劇場　二十六日より三十日まで　日本ニュース　朝鮮時報　榮光のかげに　海ゆかば
中央劇場　二十六日より一日まで　日本ニュース　小國民進軍歌　我が家の風
和信映畫館　二十六日より九月一日まで　日本ニュース　アサヒグラフ　日本家庭へのカフ　明日へ　常に戰場に在り
朝日座　八月二十七日より　ナカリ演藝團
桃花劇場　二十七日ヨリ四日間　日本ニュース　朝鮮時報　ふるさとの風
喜樂館　二十六日より　日本ニュース　榮光の日　海ゆかば
浪花館　二十六日ヨリ上映　日本ニュース　朝鮮時報　潰滅する重慶陣營　海軍戰記

職員解雇廣告　高間健二　京城蠶絲合名會社
入院室完備　理學的療法科併置　金原外科　整形外科　永登浦町三五ノ七　電話永登浦三三二番　醫學博士金原將星
女子事務員募集
花柳病專門　松野醫院
荷造と運搬　資材完備　紀新組
性病　醫學博士高峰潔
泌尿皮膚　性病　高橋弘
專門ノ丸安組へ　引越荷機械類ノ荷造
カーペット故罐
白川內科小兒科醫院　醫學博士白川寬　京城元町一丁目一〇八　電話龍山④1151
乾海苔の御用は　專門店川西商店へ
女の毎月
ピアノ　オルガン
性病科專門　洪震求醫院
十二指腸丸
耳鼻咽喉科醫院　院長醫學博士　具川然幸

城寶樂劇隊
遂に實現した皆樣の熱望!城寶樂劇隊が躍進す大陸劇場待望の登場で絕大に御期待下さい
卅一日　晝夜連續公演
たんぽぽ娘
純情家族
誓ひの合唱
入場料　一圓五十錢（稅共）
大陸劇場

鶯海醫院　皮膚科　性病科　泌尿科　醫學博士鶯海元則

登記公告

[illegible]

夕刊 京城日報

來襲敵機四を血祭
わが地上火器の殊勳
ヤニギーユニ

【南太平洋○○基地廿七日同盟】ニューギニヤ島ハンサ附近（マダントウ、ウエワクの中間地帶）に廿五日大型、中型爆撃機および戰鬪機P38よりなる戰爆連合の約九十機が來襲したがわが地上火器により四機を擊墜され他は倉皇として逃走した、わが方の損害はほとんどなかつた

ブインで六機擊墜

【南太平洋○○基地廿八日同盟】連日ニュージョージヤ島ベラベラに對し爆擊を試みその都度甚大な損害を被りつゝある敵は廿六日午後ブーゲンビル島ブインに對しコンソリデーテッドP2Y飛行艇十五機、戰鬪機十數機よりなる大編隊をもつて來襲したが我が戰鬪機隊は直ちにこれを邀擊、ボートシコルスキーF4U戰鬪機五機、P39一機を擊墜し他を悉く遁走せしめた、我が方に被害はなかつた

漢口でも二機擊墜

【漢口廿八日同盟】漢口上流百粁地點白螺磯附近に廿七日白晝敵カーチスP40戰鬪機七機が來襲したがわが砲艦はこれと交戰二機を擊墜した、我が方の損害は輕微であつた

南部で獨ソ死鬪
ドンバスの赤軍攻勢鈍化
東部戰況

【ストックホルム廿七日同盟】東部戰線では廿六日早朝來赤軍がオリヨール西方ならびにクールスクヴォロネジ中間のセフスク地區で大攻勢を開始するに至つた結果戰線五百マイルにおよぶ南部戰線一帶に亘り獨ソ兩軍の死鬪が展開されてゐる、前線報道を綜合すると目下最も熾烈な戰鬪が行はれてゐるのはクールスク西北方のセフスク及びハリコフ西方の兩地區で過去一週間來激戰場と化してゐるドンバス戰線では赤軍の攻勢は著るしく鈍化したといはれる、ロイター通信モスコー特派員キングもドンバス地區は困難であり獨軍が家といふ家をすべて要塞と化してゐるため赤軍は頗る困難な戰鬪を行つてゐる と報じてゐる有樣だが、依然ヴォロシーロフグラード西南方およびイジューム南方からスターリノを衝かんとして赤軍は必死の攻擊を續行してゐる模樣だ、ハリコフ地區の赤軍は一隊をもつてハリコフ西南五十粁のクラスノグラードを奪ひ、さらに遠くドニエプル河ペトロフスクを窺つてゐる、さらにハリコフ西方ではアフノナルカを占領したのち同地から二隊に分れて一隊は西進してゼニコフ地區に至り目下プショール河上流で獨軍との間に一進一退の激戰を續け他の一隊はアフチルカから南下してすでにポルタワ北方のコテルバに到達したといはれる、ロイター通信モスコー電報によればハリコフ西方の赤軍の目標はポルタワキエフ鐵道遮斷にあるといはれる 一方廿六日朝突如赤軍はクールスク西北方のセフスク地區およびオリヨール西方で極めて大規模な攻勢を開始、獨軍との間に凄絕な攻防戰を展開してゐるが同盟消息筋は兩方面の新情勢を重視してゐる

爆擊に向ふ在支陸鷲編隊（陸軍省提供）

重慶軍を麾下に隷屬か
マ東南亞司令官近く蔣と協議

【ブエノスアイレス廿七日同盟】反樞軸東南アジヤ司令官マウントバツテンは廿七日米國陸軍參謀總長マーシャル陸軍元帥、陸軍航空隊司令官アーノルドならびに海軍大首席モーロイと前後二時間にわたつて會談を遂げたのち、さらに海軍長官ノックスを訪問して協議を遂げた

離米するにマウントバツテンはほとんど豫告なしに今回ケベツク會談で東南アジア軍司令官に任命されたため目下米參謀の尊任につき米軍當局と交渉を重ねてゐると解される、米東航空隊司令少將ストラツトメーヤーがマウントバツテンの下に東南アジア軍航空隊司令に任じ、さらにスチルウエルが東南アジア軍の副司令に就任するのは動かぬところと見られるが麾下の參謀長には英人、參謀副長には米人が任されることとならう

マウントバツテンは廿七日夜空路ワシントンを出發、空路ロンドンに赴きさらにニューデリーを經て重慶に赴き蔣介石と會見する豫定と傳へられる、蔣介石との會見においてはかれらが呼號するビルマ奪回作戰について協議する段取りだが、とくに

一、東南アジヤ司令部と重慶軍司令部との關係

一、ビルマ地方その他東南アジヤ各戰線における戰鬪で重慶軍を如何に使用するか

などについて打合せを遂げるとともに、但し重慶軍が英軍に新司令部の麾下に配屬するかどうかは疑問であり、蔣介石との交渉は相當微妙かつ困難と豫想される

西の中立に非難
英大使、身勝手な議論

【リスボン廿七日同盟】マドリード來電＝駐西英國大使ホアーは去る廿日別莊においてスペイン總統フランコ將軍と會見を遂げたが右會見において英國大使はスペイン政府の中立態度につき身勝手な議論を並べて非難し、最後に英國政府の通牒ならびに覺え書を提出したと傳へられる

以上英國政府の措置は地中海の戰局轉換を機にスペイン政府の當面する經濟上の困難を奇貨とし、フランコ將軍に外交上の壓迫を加へたと解される

ウエルズ、外交界を引退か
後任下馬評頻り

【ブエノスアイレス廿七日同盟】ワシントン來電＝米國務次官ウエルズの辭職については米國政府當局は未だにこれを確認してゐないが、すでに辭職したことは確實とされ、UP通信の如きはウエルズが去る廿一日附でワシントンの各國外交團に

余は大統領にすでに辭表を提出したが大統領はすでにこれを受理した

との手紙を送つたとさへ報じてゐる、辭職の原因は國務長官ハルとの不和說が有力となり、かくてウエルズのモスコー派遣說は次第に影を潜めて完全に外交界から引退するだらうとの觀測が强くなつた、ワシントン政界ではウエルズの辭職は既定の事實としてすでに後任者の下馬評が盛んだが目下歸國中のアルゼンチン駐剳大使アーマーおよび議會方面で人氣のよい國務次官補ロングらが有力視されてゐる

來週早々ル大統領と再會
英首相の動靜

【ブエノスアイレス廿七日同盟】ケベツク會談後英國首相チャーチルの動靜は一切秘密に附されてゐたが、ケベツク來電によれば廿七日次の公報が發表された

チャーチルはこゝ數日ローレンテカン山系の魚釣場で休養してゐたが、その間も絕えずケベツクとの間に電話ならびに特使で連絡をとつてゐた、來週早々ワシントンでルーズベルトと再會する豫定である、またチャーチルの放送演說については首相はグリニツチ標準時卅一日午後五時（日本時間九月一日午前二時）演說を放送するに決定した

盲爆しない日本軍
重慶空襲日の市街狀況

【廣東廿七日同盟】去る廿三日の重慶空襲に關し重慶放送はその日の市街の狀況を左の如く傳へ日本軍は軍事施設のみを狙ひ、市街地に爆彈せぬことを知つて市民は冷靜であつたと報じてゐる

廿三日の日本航空部隊の重慶空襲は廿三ケ月ぶりの事とて市民も多少の動搖を來したが、二、三年前の如き狼狽ぶりは示さず一般に冷靜であつた、中には郊外に逃去り、あるひは自轉車を路上に乘去りにして屋內に逃げ込むものなどもあつたが、大部分は日本軍が市街を盲爆しないことを知つて安心してゐた

ルーズベルト歸任

【ブエノスアイレス廿七日同盟】アメリカ大統領ルーズベルトは廿七日オツタワからワシントンに歸任した

勃國王重態を脫す

【ベルリン廿七日同盟】ソフイヤ來電＝ブルガリヤ國王ボリス三世は數日前から狹心症の發作で重態に陷つたが、廿七日に至つて小康を得た樣子で、同日午後四時發表の容態書によると、今後新たに餘病を併發しないなら國王は全く危機を脫するであらうとみられる

作戰に重大蹉跌
赤軍、獨の陣地突破に失敗

【ベルリン廿七日同盟】D・N・B通信軍事記者ハンメル大佐は廿七日東部戰線の戰況につき次の通り報じてゐる

一、赤軍は東部戰線南部地區で大損害を蒙り作戰に重大蹉跌を生じた結果新たに他の地區で攻勢に出るものと豫想される、獨軍偵察部隊はクールスク西北方セフスク地區における赤軍の動きあるひは武器彈藥その他資材の貯藏所建設狀況などを偵察した結果、赤軍司令部がこの方面で獨軍に大打擊を與へようとしてゐることが判明した、しかして廿六日早朝に至り果然赤軍は同方面で特に强力な砲兵ならびに戰鬪機隊の支持の下に攻勢を開始した、赤軍步兵部隊はセフスク北方並に南方において砲兵、空軍、戰車による猛烈な準備攻擊の後、ち獨軍陣地に殺到獨軍との間に激戰を展開するに至つたが、獨軍擲彈兵は敵の局地的突破口を閉鎖するに成功した、獨軍はまづ隊の先鋒である戰車火砲などを引つけた上でその大半を擊破、また獨軍機關部隊は敵步兵部隊に莫大な損害を與へた、敵はつぎからつぎへと新銳部隊を注ぎ込んで攻勢を持續したが獨軍陣地突破には完全に失敗した

一、ハリコフ地區でも熾烈な戰鬪が引つゞき行はれ獨軍は敵戰車百廿五輛を擊破乃至鹵獲した、さらに獨軍戰車部隊は戰線の西翼で攻勢に出で敵大部隊の側面深く突入、敵新銳部隊「三四T」戰車十一台を鹵獲した

一、ミウス戰線でも獨軍は奇襲に成功、赤軍は一部隊を包圍完全に殲滅した、オリヨール西方ではセフスク地區の新攻勢を擁護するため赤軍は大規模な攻勢を開始した、敵は狹溢な地區で戰車百台および步兵部隊多數をもつて攻擊に出たが、獨軍は敵戰車六十三台を炎上乃至擊破しさらに步兵部隊による攻擊を擊退した

重慶佛傀儡政權を承認

【リスボン二十七日同盟】重慶來電＝米英加伯など諸國の承認に引つゞき重慶政權もフランス解放委員會を承認した旨廿七日重慶外交部から發表された

清算、解散に許可制
企業整備資金措置令十月公布

凡ゆる企業生産を戰爭目的に動員し遊休設備勞務を戰力増強面に振向けしめるための企業整備令及び關聯の戰時重要物資營團の設立に伴つて公布すべき企業整備資金措置令は主務當局たる企劃院、大藏、商工等で立案中であつたが大藏の成案を得たので法制局の審議を經て物資營團設立を待つて十月に入つて公布することになつた、資金措置令の內容は內地と同樣に

一、政府指定特殊借入金
二、特殊預金及特殊金錢信託
三、重要物資營團特殊借入金
四、更生金庫特殊借入金
五、廢業者特殊借入金

等を規定してあり、規模が內地より幾分低くなる見込みである、なほこれと共に會社經理令の一部を改正し整備會社の解散、清算などを許可制にし整備によつて生ずる職員の積立金その他の現金支給は許可する方針である

ペタン元帥、ル獨軍司令官と會見

【ビシー廿七日同盟】フランス情報局は廿七日夜次の通り發表した フランス主席ペタン元帥は廿七日ビシー附近において、西歐洲駐屯ドイツ軍司令官フオン・ルンデツト元帥と會見した、兩巨頭はラバール首相立會の下に完全な相互的諒解の精神のもとに諸般の問題を檢討した

西政府言明
會談に關し

【リスボン二十七日同盟】マドリード來電＝英國大使とフランコ將軍との會見に關聯し、スペイン政府當局は廿七日次の通り言明した

今回の會談でフランコ將軍も英國大使も英西兩國の見解を出來る限り調整し、しかも同時に兩國の關係を强化する用意ある旨確言した、また英國政府はスペイン本國、植民地ならびに保護領の獨立と領土的完整とを尊重する旨重ねて保證した

新華北の建設へ
青木亞相、王委員長らと懇談

【北京廿八日同盟】北京滯在中の青木大東亞相は廿八日午前八時卅分宿舍發明社處、石景山製鐵所に赴き場內を視察したのち關係者と會談、ついで華北政務委員會を訪問、王委員長以下各特頭、大使館土田總務部長、中森總務課長など懇を交へて新華北建設に關する隔意なき意見の交換を遂げ、さらに北支開發に至り津島總裁、山西副總裁以下各理事ならびに參加各會社代表者と種々懇談した

皇運の扶翼に邁進
學園の決戰態勢確立
中等學校長會同開く

時局下における教學分野の使命を闡明し學徒決戰即應體制確立を期する京畿道公私立中等學校長會同は廿八日午前八時道廳第一會議室で山本內務部長統裁の下、藤井學務課長外關係官、江頭京中校長以下十八學校長の文武一體軍官一致への決意說服する中に定刻國民儀禮を以て開會、勝頭高知事挨拶して

天皇陛下の臣民道に生き拔くべき秋、中等學校即ち豫備士官學校の覺悟の下に學校教練の振作並に敎技訓練の徹底に努められたい

と教育者の自己鍊成、學制改革と共の運營、學徒思想の領導等々五項目に亘り學徒戰時動員體制の確立を强調する訓示の後教學對策に關する件外四件の指示事項、國語普及運動の强化徹底に關する件外八件の希望事項の開陳あり正午休憩、午後は中等學校制度に關する質疑應答、協議事項に真摯な意見をみせた後江頭京中校長代表して知事訓示に副ひ皇國世界觀のもと勢と愛とを以て不斷の敎調に邁進せん

と答辭し、最後に一同起立の中に敬唱"海ゆかば"を合唱、學園を擧げて皇運扶翼を誓ひ五時近く散會した【寫眞＝中等學校長會同】

赤機廿六擊破
獨空軍、北氷洋に邀擊

【ベルリン廿七日同盟】獨統帥部發表＝北氷洋の空中戰につき次の通り發表した

五十台から成るソ聯空軍は北氷洋を航行中の獨護送船團に攻擊を加へたが獨空軍戰鬪機隊ならびに護送機隊はこれを邀擊、敵機廿六台を擊破した、獨空軍の損害なし

オリヨール西方で赤軍新攻勢を開始

【ベルリン廿七日同盟】獨軍當局は東部戰線オリヨール西方ならびに西南方で赤軍が新攻勢を開始した旨廿七日夜言明した

米艦船十隻進水

【ブエノスアイレス廿七日同盟】ワシントン來電…アメリカ海軍省は廿六日驅逐艦一隻が進水した旨發表、さらに海事委員會も商船九隻が進水した旨發表した

巧妙苛酷な條件附
米英の佛傀儡政權承認の內容

【ブエノスアイレス廿七日同盟】米英兩國政府は廿六日フランス解放委員會に『條件附承認』を與へると共に例によつて米英の『寛大な態度』を示したものと大宣傳を行つてゐるが、その承認の內容は極めて空疎でしかも各種の條件が殆ど有名無實に近く米英兩國の得意とする空手形に終つてゐる、すなはち

一、北アフリカにおける軍事的統制力はあくまで米英軍當局が確保する

一、米英の承認は委員會自體の承認に止まりジロー、ド・ゴール其の他フランス叛亂派首腦部の地位には何らの保障をも與へてゐない

一、フランス國民は將來解放委員會以外の政府を選び得ることを示唆してゐる

一、軍事的必要の場合米英兩國はフランス領土に對して如何なる行動にも出で得る

等々の巧妙にしてしかも苛酷な條件が附されてゐる、かくてフランス委員會は米英の承認と共にフランスの植民地に對する主權の認められることを期待してゐたやうだつたが米英の共同聲明はこの期待を裏切つてしまつた、更に米英兩國はフランス委員會の將來に對して『新事態が發生する每にこれが解決を期す』との表現をもつてあくまでも將來の行動の自由を確保せんとしてゐるが、かくの如き承認はまさに『月賦承認』とも評すべきだらう

科學技術の振興（上）
理學博士 石原純

周知の如く現時にあつては世界の國國の間に激烈な戰爭が行はれてゐるが、我々は如何にしてもこの戰爭に打ち勝つて最後の勝利を獲得しなくてはならないことは、敢てここに說くまでもないことである、ところで現代においては戰爭に打ち勝つために凡ゆる國民の

精神力の强烈 でなければならないのは勿論であるが、それと同時に科學の成果を十分に利用して、兵器や生産や醫療などの上においてこれを實際的に有效に働かさなくてはならないのは、特にいふまでもない事がらであらう

今日ではこのやうなことは、私がこゝで特に擧げないでも、既に一般的な常識として知られてゐると思ふが、ただ之等のことを現實的に巧妙に實現するためには、そこに政治上でよほど深く考慮する必要があるので、その目的が正しく遂せられるか否かは、實にこの點に深く關聯してゐるだけに、そこに確實な計畫を樹立しなくてはならないと思はれるのである

然して云へば、これ等はすべて深奧な科學的の研究から結果するのであるから、たとへ今日のやうな戰時といへども、なほ幾分の餘裕のある限り、かやうな科學的根本研究を進めてゆくことが、ぜひとも望ましいのである、そこには實に豫想し得られない

意外な發見が 結果しないとは限らないからである、私はここで具體的な一つの例を擧げて見よう、既に數年前のことであるが、即ち一九三八年から一九三九年の初めにかけてのことであるが

ドイツでハーン及びシュトラースマンの兩學者が原子核の分裂といふ現象を發見して、爾後これが重要な問題となつたのであつた

この現象にしても最初には中性子をウランに當ててその原子を爆擊する實驗を行つたのであり當初はその生成物がラヂウム同位體であるかの如くに推定されたのであつたが、その後この研究を一層精密に行つてゐるうちに、生成物はラヂウム同位體ではなくてバリウム同位體であることが確かめられ、ここに核分裂なる現象のおこることが實證されたのであつた、この現象はウランのみでなく、トリウム原子においても實證せられたが、その後アメリカの諸大學に於てその研究が大いに進められ、個々の事實が明らかにせられることとなつた

そのなかで特に重要なのはかやうな核分裂に伴つて極めて强大なエネルギーが放出されるといふことである、多數の粒子が斯樣な核分裂を行ふ場合にそこに放出される

エネルギーは 驚くべき多大の値にのぼると見なければならないので、若しこれ等のエネルギーを適當に利用することができるとしたならば、それは實にすばらしいことであると云はなければならないであらう、核分裂の現象の發見は、科學的な根本研究の必要であることを示した一つの例に過ぎないが、この現象にしても爾後アメリカなどでどれ程研究が進められてゐるかを我々は現在では知ることが出來ないのでさういふ見地からしても

科學の場合に かやうな根本研究を進めてゆくことの重要であるのを十分によく理解しなくてはならないと考へるのである、同樣な例を擧げればこの外にはなほ多くあるが、ここではそれらは省いておく、併しいづれにしても科學にその應用たる技術を進めるために、それ以上の根本的な研究の重要であることを見のがしてはならないので、そこに實に我々の豫想し得ない新たな發見の結果してくることを十分に深く考へなくてはならないであらう

もちろんこのやうな根本的な研究と共に、あらゆる方面でのそれの應用を進めることの重要であるのは、私が特に言及しないでも既に誰しもが承知してゐることであり、之については改めて論ずる必要は恐らくないであらうと思ふのである、それにしても私がここで更に繰り返したいことは、上に述べたやうに、いかなる場合にも餘裕のある限りは根本的な研究を進めて新たな發見を成功せしめることが一層重要であるといふことである

自然はいかにも巧妙につくられてゐるので、そこにまだどんなすばらしい發見が結果しないとは限らないからである、近頃では我が國の多くの

科學者たちも それぞれの方面で研究を進めるために多大の努力を致してゐるので、この意味で一般の人々はかやうな科學者たちに感謝する必要があると考へられる

總督府辭令

（十八日附）

本府穀物檢査所技手南道技手兼本府穀物檢査所 岡本彪
任本府穀物檢査所技師（七等）

（廿七日附）

任本府理事官（七）命總務局官房會計課勤務 本府專賣局 鵜越憲治
同・本府專賣局 川野卯七
大野龍雄
任本府專賣局事務官（七）（各通）（會計）本府理事官 遠藤重太
本府專賣局事務官 岩下谷三
依願免本官（各通）

漫画家 防空陣話
內務省防空局指導課宮地事務官をかこんで、岡本一平畫伯をはじめ、漫畫家達が防空を語る。
眼で見る時局雜誌
九月號 漫画 三〇錢

風呂の無い國…井崎かずを
支那を歸く…林房雄
足の無い飛石傳ひ…横山隆一
とゞろき先生…秋好馨
神を怖れざる者…安本亮一
太平洋の寶物…池田永一治
推進おやぢの慰問袋…松下井知夫
東京・神田 漫画社

信用と安全 細菌性疾患に チ・ユ・サイド

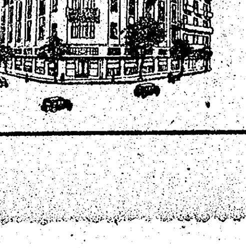
姙産婦に
滋養回復、母體保護、神經鎮靜 榮養增進、血液增强等に奏効す
パナギンブルート
人參肉汁
文獻進呈
東京市淀橋區三光町 大正製藥所

謹告

時下炎暑之候皆々樣益々御健勝之段奉賀候 陳者今般小生等に於てクリーニング〃白榮舍〃を引受け之れを改造し新發足することゝ相成候間何卒倍舊の御愛顧御鞭撻の程御願申上候 今や大東亞戰爭は愈々決戰段階に入り生産增强と共に物資愛護の利用積極的に呼ばれて居る折柄國民衣生活の部門に於ける纖維資材の再生的は今更贅言を要せざる處にして我々も又その重責を痛感する第一に御座候これに應へんが爲我が白榮舍に於ては從來の方針を一擲し科學的設備を充實させ皆樣の御期待に副ふべく一路染物洗濯業に邁進致す覺悟に御座候 尚ほ從來の動もすれば遲延がちの失敗の數々事故有之候得共新發足の白榮舍は納期延遲の品物等その名に恥ぢざる樣專心努力する積りに有之何卒我が白榮舍を御試用被下度於て損國を御安心下度候 敬具

昭和十八年八月廿八日

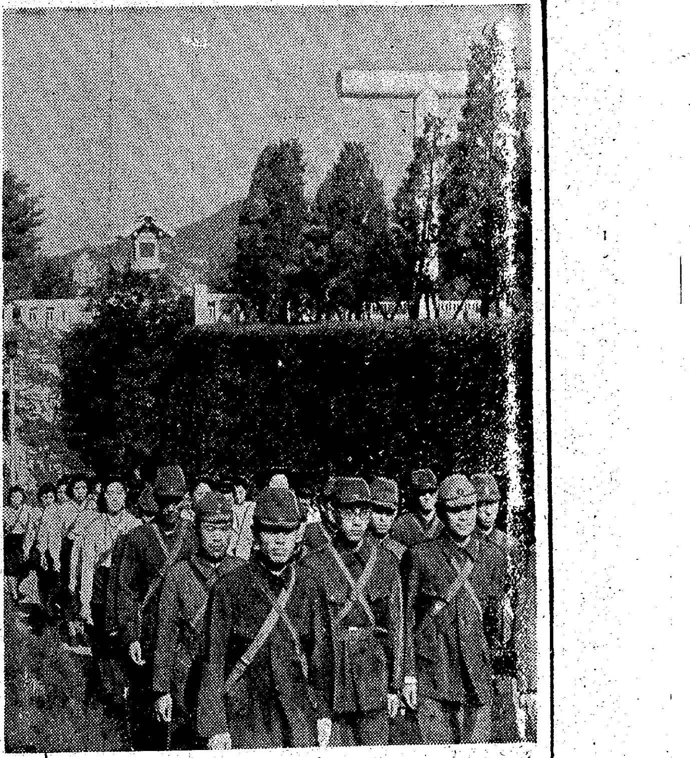
京城府鍾路區鍾路一丁目七七 電話光化門③二一二三番
有限會社 白榮舍
代表取締役 松岡茂雄
取締役 三山廣星
〃 金山啓義
監査役 吳世珍

新天津飯店
北支に最高級を誇る
最新式諸設備完備
客室百餘室有
地上六階
全室バスルーム附
宿料低廉
食事美味實質

天津市日本租界旭街
電話3局 四〇四一 四三九一 四二八六
電略（シンテンシン）

化膿性疾患に
膀胱炎 淋疾 產褥熱 骨膜炎 扁桃腺炎 化膿性淋巴腺炎 中耳炎 適應症
スルフオンアミド劑
スパボリン 靜脈用
三榮藥品商會
京城府鍾路二丁目七十二番地
振替京城二五七六番
電話光化門③一六九五番

城寶樂劇隊
待望の豪華靑春實演隊が躍進大陸劇場第一回の登場です御期待下さい！
若さと熱！明朗さ潑剌
たんぽぽ娘（三景）
純情家族（二景）
誓ひの合唱（三景）
卅一日より開
大陸劇場

36錠 3.24（稅込）
ホルモン分泌の促進
男女兩性に共通作用の特殊强精成分アロルモン……全身的に各ホルモン腺の機能を活性化しホルモン分泌障碍に基く各種疾患に奏効す
▽性腺障碍・神經衰弱・活力減退・不眠△
理研ホルモン錠
總發賣元 京城朝鮮理研醫品株式會社

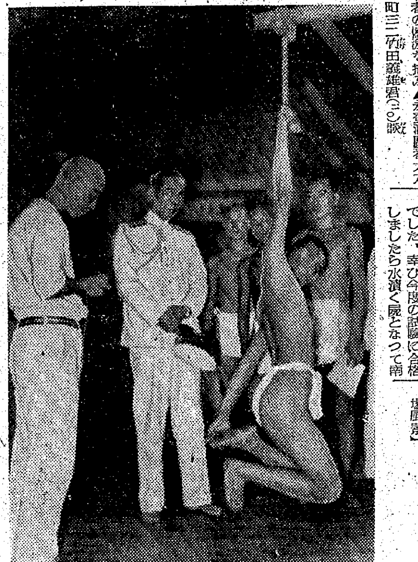


晴れの海兵 銓衡試驗始る
"實に立派な體軀だ" 裸群像に檢査官恍惚

"ブームこれは立派な體格だの"と腕骨隆々たる半島若人の堂々とした裸姿隊に檢査官の感嘆があがる、徴兵制に呼應して、錦上更に花を添へた海軍特別志願兵の大いなる途も拓かれ、半島若人も聖戰完遂へ無敵海軍の一員として水漬く屍たらんと誓ひ立つたのだ、山本元帥を繼ぐ鐵の鬪魂を燃え沸らせてこの先人や先輩の後に續かう！立派な愛國の海軍として第一線に起たんの應募若達の銓衡試驗は廿八日から全鮮四ヶ所に分れて施行されたが、京畿道內〇〇〇名の應募者に對する銓衡試驗（體格、口頭）は同日午前八時から京城鍾路國民學校講堂で觀察官松本海軍大佐を初め海軍徴募官西田海軍少佐、徴募軍醫松田海軍中佐臨席、その他係官立會の下に行はれた、褌一枚のきりつとした若人達はその眉宇にありくと大君の御楯たらん鐵石の決意を見せて眞劍な態度で檢査場に臨んでゐる"慶州の島田英雄君"檢査官の嚴しい點呼だ"ハイツ""ブーム君は仲々立派な體格だ"と腕骨隆々たる體軀を見上げて檢査の言葉を漏らす、次いで懸垂から胸圍、身長、體重、視力、聽力へときびくしい檢査が進められる、體格檢査が終れば直ちに口頭試問場に進む剛健なる體格と教養を完備してはじめて世紀に輝く日本海軍となるのだ、應募若達のどの顔にも"米英撃滅して見せる"の鐵の鬪魂は燃え沸ぎまことに嚴正眞摯な檢査場であつた、なほ同檢査は卅一日まで續行されるが、希望に輝く應募者の感激を拾ふ▲永登浦邑本大方町三二〇西田英雄君(二〇)談

一刻も早く立派な海軍となつて暴戾極まりなき米英を打ちのめしてやりたいです、僕は體も丈夫だから是非とも合格させて戴き皇恩の萬分の一でも應へ奉らん決意に燃えてをります▲慶州邑上里二二六秋谷昌茂君(一九)談

海軍は子供の時からの憧れの的でした、幸ひ今度の試驗に合格しましたら水漬く屍となつて南洋の空を紅に染めた山本元帥の偉大なる精神を繼ぐ覺悟であります【寫眞＝鍾路國民學校檢査場風景】



美味滋養 精力強進 人蔘精茶

神前に誓ふ"音樂報國"
武藏野樂團の一行神宮を參拜

廿七日入城した東部武藏野樂團生徒六十餘名は、府民館大講堂で決戰下出陣の幕開きを控へて廿八日朝から神宮參拜、本社來訪、李王職雅樂部見學について、曹溪寺參拜を行つた本社廻しの大型バス二台に分乘した一行は午前九時に宿舍を出發、表參道から神宮の玉砂利を踏んで神前に進み森嚴の氣漲るなかに一同深く頭を垂れて音樂報國を誓つて引下がり本社を訪れて安井支配人から『激戰からの長い旅に少しの疲れも見えないのは欣快に堪へません、我々は"戰ふ日本"の音樂の權威としてみなさんの演奏を切に待望してゐました、典雅にして勇壯な音樂の力強き上演をお願ひします』と激勵數へすれば藤井團長これに應へて『光榮の徴兵制實施された半島首都で上演することは我々一同深く感激に堪へぬところであります、聖戰下半島の同僚とゝもに音樂報國で皇恩の萬分の一でも報いたいと思つてゐます』と力強く挨拶をかねた決意を述べて、李王職雅樂部に赴き成松樂士の案内でまづ樂器陳列館に入り古雅な諸樂器に今更深く敬愛家らしい學究の眼を輝かし九百年の傳統に香る朝鮮音樂を回想しながら樂堂ともいふべき倚翫堂に於て千三百年前から宮中で奏せられたといふ嚴かな雅樂の曲『壽齊天』の演奏に一同心から聽き入り、同十一時頃雅樂部をあとに曹溪寺の參拜を終へて感激裡に宿舍へ引き上げて今夜の演奏に若き藝術家らしい熱意を胸に沸らせながら開場を待つ【寫眞＝一行の朝鮮神宮參拜】

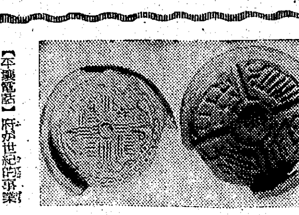
市原博士の行政本部葬
けふ青山齋場で嚴肅に執行

【東京電話】わが陸軍科學技術陣の稱號として大東亞戰の必勝を期し、撓みなき研究に寧日なき活動をつゞけ戰力增強に幾多の寄與をなした陸軍技師東北帝大教授市原通敏工學博士は遂に試作實驗中尊い犧牲となり去る十九日四十五歳を一期として急逝したが、その功績は永へにわが軍官民科學技術界に一大貢獻を殘すであらう、故市原博士の葬儀は決戰下科學者の最期を飾るに相應しく廿八日午後一時から初の陸軍兵器行政本部葬の儀をもつて同本部技術部長小池國英中將を委員長に青山齋場で神式により いとも嚴肅に執行 された 定刻喪主、遺族、親族、祭主、委員長、副委員長、參列諸員、伶人など著席するや式は牛込區筑土八幡西久保社司祭の下に修祓にはじまり獻饌、神官の祭文奏上につゞいて陸軍大臣（山本少將代讀）文部大臣（滿水科學局長代讀）井上技術院總裁などの弔詞朗讀があり各方面からの弔電披露ならびに撰星、次で玉串奉奠に移り祭主木村兵太郎中將以下喪主長男敏之君、ついで溫子未亡人に手を引かれて可憐な三女三枝子さんが殊勝に玉串を捧げる、長女洋子さん、次女眞子さんにつゞいて陸相代理、文相代理、井上技術院總裁、熊谷東北帝大總長さらに親族および參列者、小池委員長以下各委員の玉串奉奠が行はれて午後一時五十分一代の科學者を送るに厚くも盛儀は滯りなく終了した

今暫らくのご辛抱
出廻らぬお野菜に當局のご託宣

腐るほどに溢れ出してゐたあの野菜の山が、やがて九月の聲をきかうとすると、さつぱり姿を晦ましてしまつた、これはどうした現象なのか、廿八日總督府農産課にきいてみる……八月の半ばから九月にかけては、いはゆる蔬菜の端境期で、いまごろは、ちやうど秋蒔きであるので、季節的にみて、今野菜がないのは別に異變ではない だからからいふ日に備へて、出廻りの最盛期にその野菜を乾燥にするか鹽漬などにして貯藏するやうに口がすつぱくなるほどに勸めたのである、本府は江原道に交渉した結果、大根一百五十萬貫を京畿道へ送つて貰ふことゝなつた、九月から十月上旬にかけて持ち込まれるはずだが輸送關係で一ぺんには持つて來られない

香りも高き樂浪文化
禮官文字入り瓦、城址より發掘



【平壤電話】府が世紀的事業として樂浪土城發掘調査隊を動員して、着手した樂浪郡址一帶に跨る樂浪遺跡公園建設工事は着々と進捗しつゝあるが、工事中偶然に發見された約五百坪敷きの宏壯な建築物の跡は樂浪時代の水準高き建築文化の全貌を明らかにする貴重な資料として、考古學界注視の的に小泉平壤博物館長の手に依り發掘が進められてゐたが、廿六日樂浪禮官の出土で最後を飾り

發掘 の收穫を收め、一段落を告げた この宏壯な建物跡は耕作或ひは盗掘等に依つて殆ど全區劃が荒されてゐるため殘念ながら全貌を突き止めることが出來ず、唯おぼろげながら全個の形が分る程度で細部に亘つては不明であるが、しかし局部に殘つてゐる塼敷きの部分から見て、

建物 の周圍には幅約三米突の煉瓦敷き歩廊がめぐらされてをりなほ床一面には、扁平な割石を敷きつめた宏壯な建物であつたことが判明した さうしてこゝから出土した瓦の種類から考へると軒先には瓦當をもつて飾つた立派な瓦葺で、殊に瓦當の中には各種の樂浪時代特有の模樣のものが多く混在し、時に"大晉元康"、"千秋萬歳"の文字入瓦等があり

從來 この種類の文字入瓦の出所が不明であつたのがこの發掘によつて、初めてその本據が明かにされたわけである、殊に最も大きな收穫は、廿六日の最後の發掘區域から珍らしい稀な樂浪禮官の文字入り瓦が出現したことであるが、この樂浪禮官とは、樂浪郡の役所內に於ける禮式儀禮を司つた役所のことでつまり今の宮內省式部職と云つたやうな種類の役所と云はれるもので、この建物の跡から

禮樂 禮官の文字入り瓦が出土したことは取りもなほさず從來疑問とされてゐた樂浪禮官の位置を明示するものとして學界の大きな收穫とされてゐる、府當局ではこの得難い資料を立派に保存し考古學界に寄與すべく保存方法を講究中であるが、秋の收穫を待つて更に發掘區域を擴張し、同建物と連繫のあるべき遺跡探究の鍬を進め、全貌を明かにすることゝなつてをり、考古學界のこの發掘に寄せる期待は大きなものがある【寫眞＝出土した（上）樂浪禮官瓦と（下）遺跡の一部】

微粒子 アカネ 練歯磨

クロバー 高級口紅 ホホ紅

北滿へ"慰問行"
軍援の演藝團けふ出發

言語に絶する困苦のなかで黙々國境警備に嚴然と戰鬪の守りを固めてゐる北滿の前線將兵を慰める軍人援護會朝鮮本部派遣の皇軍慰問團一行八名は團長朝鮮本部主事松崎又五郎氏に引率されて廿八日午後六時廿分京城驛發列車で一路北上、元氣一ぱい慰問の途についた、なほ現地では關東軍の指示によつて慰問を行ふ、松崎團長は出發に際して次の如く慰問の抱負を語つた

いま南方戰線では皇軍の武勳を發揮して赫々の戰果をあげてゐるが、これは嚴たる北方の守りあつてこそあげられたる戰果である、北滿の前線將兵は南方戰線に活躍する將兵にも劣らぬ勞苦のもとに不動の守備に任じてゐる、本慰問團は今回北滿勇士の勞苦を心から慰むため內地一流の藝能者を招いて慰問することになつたが、必ず慰問の目的を達して銃後國民の期待に副ふやう努める覺悟です【寫眞＝本社來訪の慰問團】

清津日赤病院 來月店開き

かねて工費二百餘萬圓を投じて新築中の清津赤十字病院はこのほど竣工したので院長に大藪から緒方博士を迎へて來る九月中旬頃から愈々患者の診療取扱を開始する、なほ同病院開院式は本社長德川公爵臨席の下に十月上旬擧行する

仁川の火事【仁川電話】

廿八日朝七時頃花房町日本製粉五階建工場の上層部より出火、消防隊員出動消火に努めたが、水利の便惡しく一部機械その他を燒失して八時頃やうやく鎭火した

京日歌壇 梅田松郎選

出征の時に初孫の顔みたかりしと言ひし父の心おもほゆ　全州　島田藤枝

征野なる父の笑顔の浮ぶかも五年默認し暮らしゐまゐみに　京城　稻田杏坂

昨日より涼味さそひとなりつゝ夕ベトマトに水霑ぐなり　定州　金松清昌

閑散なる午後の事務所に回書記の國語を習ふ聲ぞ流れる　平北　大德澄子

來をまぜし粥すゝりつゝ幼らに激しき戰さのいき聞かする　京城　後門壽女子

この夜の激く南に敵ありて寄せ來る息への心たかぶる

送れ"救恤の彈丸"
抑留同胞を救ひませう

【東京電話】大東亞戰爭勃發により敵國に抑留されてゐる同胞を慰めやうと敵國在留同胞對策委員會ならびに日本赤十字社では、外務省の後援を得て廣く救恤金と寄附を募つてをり第一次交換船出港を機に約三十八萬圓をもつて故國の香り高い御茶や味噌、醤油、酒麩などを送るが戰爭の長期化に伴ひ抑留同胞や強制移住を餘儀なくされてゐる同胞の困窮は、今後一層甚しくなることが豫想され救恤事業の必要性がますく切實となるのは明かなので、同委員會ならびに日赤ではつゞいて救恤金の募集に力を盡し、一般の協力を求めてゐる なほ醵金希望者は東京麹町區內幸町二ノ一大阪ビル一號館七一六號敵國在留同胞對策委員會あるひは芝區芝公園五號地日本赤十字社または各府縣の日赤支部へ申込めばよく競つて應募を希望されてゐる

けふの市況（廿八日）

證券 堅調 押目狙ひ

前場 休日控へながら採算圏內にある時局重點株に好押目狙ひの買物が續出されたゞけに堅調を辿つたが、特に目立つて高いものは三井物産の新舊三圓高、愛知時計、愛知航空、日本砂鐵、國際航空、日華紡、昭和電工、日本曹達等それぞれ一圓內外高を演じた、なほ長期取引は高周波五十三圓挾みに手堅く保合、龍工新五十二圓五十錢と變らず、小林七十六圓挾みに騰り、新鐘七十二圓卅錢と引締つて強調を辿つた、目先も大きな期待は持てないとしても整理が一巡し、底入れ模樣となつたゞけに買氣は持續模樣である、後場例休

『實物』騰り

環境の好化とゝもに値頃思ひの買物注がれて大體に於て騰りを示したが、未だ積極的な買物は見當らず商內閑散であつた、今後も循環物色買ひは繼續模樣で、目先の纏はつた好材料含みものが狙はれてゐる、主なる出來値左の如し

東洋製罐五四圓一▲漢水二圓八▲小林七六圓六一五一七▲三國石炭工業新三〇圓〇▲日本マグネ六五圓〇▲廣泉炭七六圓七▲朝鮮製鍊二七〇圓八一五▲川重新二四圓〇一

三井物産昂騰

三井物産は舊百卅一圓、同新九十二圓と前日に比し約一圓方昂騰した、頃日來の買氣は早くも財閥株に移行しつゝある、買氣はなほ根強いものがある、だが値嵩が高いので相場の割合に商內は出來悩みの形であつた

愛知時計上伸

愛知時計は九十二圓、愛知航空は九十一圓とそれぞれ一、二圓方上伸した、今次の下げ相場に伴つて可なり買込まれたが、値頃も既に行届いており、採算關係からしても充分な買餘地があるので前日に引續いて買はれてゐる

繰上げ受渡

朝證長期清算取引十月限は左の如く繰上げ受渡を實施する、東洋製罐（受渡日十月十一日）日本鑛業、日石、鋼管、昭和電工（十月廿一日）北炭新、郵船新、デーゼル自工、日立、同一新、滿鐵、滿洲重工（十月廿七日）

商議所聯合會【平壤】

西鮮商工會議所聯合會は來る九月廿八日鎭南浦商工會議所に開くことになつてゐるが、南浦商議では道ブロック問題を提案することゝなつてゐる

企業整備と重點株

戰力增强企業整備要綱、これについで企業整備資金措置法案要綱が發表された、前者は直接戰力の增强を期するものであり、後者はそれに伴ふ浮動購買力增大を防止せんと企圖するものである、ともに株式市場としては關心をよせるべき問題といへよう、まづ整備要綱のほうは、いまだ戰力化せられざるものゝ緊急戰力化ならびに軍需工業、機械工業などの重點部門に於いても整備強化を斷行、この二點を眼目とする、これにより、從來の重點主義は一段と高度化、一切をあげて直接戰力增強に集中せんとする、しかしながら、この企業整備が通常の方法をもつて行はれたならばその結果、莫大な資金が浮動購買力化する惧れあり、これを防止するため資金措置法が設定されることゝなつた、これを株式市場の立場よりすれば、重點主義が著るしく高度化し、超重點産業の資本的發展の可能力增大といふ正の面が考へられる、だが、これにたいし浮動購買力化抑制といふ負の面の存することを忘れてはならない、しかしともかく、超重點産業は急速なる發展を促進される筋合にある、大體生産力擴充はこれを資金面にみれば、株式によるほか社債、一般金融、戰時金融金庫あるひは産業設備營團よりの資金または設備の借受など、多面的な方法によつて賄はれる、しかるに社債、一般金融は最近のところかなり鎖固化してをり、また特別融資のはうもおのづから限度があるといへよう、從つて株式資本の增加によることが最も合理的且つ有効なる方法として選ばれる適切なる監督指導の下におかれたならば過度投機の弊害は阻止されるであらう、既に新證券取引所が發足し、しかも增資條件の制限などの政策が實施されてゐる、株式市場は戰力增强の面においてかつてみざる積極的意味をもつてきたといへよう

證券（廿八日）

朝證長期（前場）

銘柄	當	中	先寄	先引
高周波	五三・〇		五三・八	五三・八
龍工新				五二・五
昭和電工	九〇・五			九二・〇
朝石			九八・五	九九・〇
遊仙			六二・五	六二・五
製鍊				二九〇・〇
鐘紡				一二九・八
鐘新	七三・三		七三・〇	七二・九
川崎重				六五・五
小林				七七・七
商船				四二・〇
川南				四四・六

大引 一一・〇〇分

大阪短期（前場）

銘柄	前寄	大引	高値	安値
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大引 一一・〇〇分

東京長期（前場）

銘柄	前寄	大引	高値	安値
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期（前場）（第一部）

銘柄	寄	中	引
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩水	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大引 一〇・六分

地株利廻表（秋田證券調査）

銘柄	拂込金額	年配當	現價	利廻
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○增資期近き日本電氣治金○
富山の電氣治金は全面的な遂行されつゝあるがその中心本社工場は將來航空機部品に密接な關係があり新設工場に移駐して各々專門作業に當り同電氣高爐を一基增設し大增産を行ふ方針である[illegible]計畫を具體化するため[illegible]一日に徵收し十月頃さらに[illegible]增資に進むべく目下その手續中である。最近增資[illegible]株價は[illegible]株式八一圓五〇錢、新株式五二圓〇〇錢
安東證券株式會社

後三國志【231】
吉川英治作 矢野橋村繪

篇外餘錄 諸葛菜（三）

彼がいかに平凡を愛したかは、その簡素な生活にも見ることができる。孔明が嘗て、後主劉禪へさゝげた表の中にも、日頃の生活態度をかう述べてゐる。

——成都ニ桑八百株、薄田十五頃アリ。子弟ノ衣食、自ラ余饒アリ。臣ニ至リテハ、外ニ任アリ、別ノ調度ナク、身ニ隨フノ衣食、悉ク官ニ仰グ。別ニ生ヲ治メテ尺寸ヲ長ズルナシ。モシ臣死スルノ日ハ、內ニ餘帛アリ、外ニ贏財アラシメテ、以テ、陛下ニ負カザル也。

國家の重要な國務に參與する者の心構への一つとして、孔明はこれを生活にも實踐したものであらう。後漢以來、武臣錢を愛すの弊風は三國各藩屏の內にも跡を絶たなかつたものにちがひない。無私忠純の龜鑑を示すに、まづ一族一身から是を示さうとした彼の氣もちは表の字句以外にもよくあらはれてゐる。

彼は清廉であるとゝもに、正直である。兵を用ひるや神算鬼謀、敵をあざむくや表裏不測でありながら、軍を離れて、その人間を觀るときは、實に、愚ともいへるほど正直な道をまつすぐに歩いた人であつた。

子のやうに愛してゐた馬謖を斬つたなども、そのあらはれの一つといへるし、又、劉玄德が死に臨んで、

『遺孤の身も、國の後事も、一切をあげて託しおくが、もし劉禪が暗愚で蜀の帝王たるの資質がないと卿が觀るならば、卿が帝位に即いて、蜀を取れ』

と、遺言したに關はらず、彼は毛頭そんな野心は抱かなかつた。

だから晩年、年を次いでの北伐遠征には、ずゐぶん孔明に從つて行つた將士が他山の屍となつて歸らなかつたが、蜀中の戰死者の遺族も、決して、彼にたいして怨嗟しなかつた。

のみならず、孔明の死に會ふや、蜀の百姓は、祠を立て、廟を築き、彼の休んだ址も、彼の馬をつないだ木も、一水一石の縁、みな小祠となつて、士民の祭りは絶えなかつた。

又、彼は內政と戰陣にかゝはらず、賞罰には、非常にきびしかつたので、彼のために左遷させられたり退罷したものもずゐぶんあつたが、すべて彼の『私なき心』には怨む者もなく、却つて孔明の死後には、さうした人々までが、

『一再び世に出る望みを失つた』

と、みな嘆いてゐるほどである。

『いやしくも一國の宰相でありながら、夜は更けて寢ね、朝は夙に起出て、時務軍政を見、その上、細かい人事の賞罰まで心を勞ひ過ぎてゐるのは、良の大器でないし、又蜀にも忠に似て却つて忠に非ざるものである』

といふ彼への誹謗なども無いではなく、後世の史家は、その他にもいろく孔明の短所をかぞへあげてゐるが、要するに、國を愛して寢食を削り、その赤心も病み瘦ふばかり日々夜々の戰ひに苦しみつゝあつた古人を、後世の苦勞なしの文人や理論家が、暖衣飽食しながら是々非々論じたところで、それはことばの遊戲以外の何ものでもないのである。いはんや晩年中の勞苦とは、外敵の強大なばかりでなく、絶えず蜀自體の內にさまざまな憂ふべきものが蟠されて居つたやうな危殆にさへあつたのである。

思ふに、孔明はまつたく、その齢が二つも三つも欲しかつたらう。或は、その天壽を、もう十年とも、思つたであらうと察しられる。

やはり彼の眞の知己は、無名の民衆にあつたといへよう。今日、支那各地にのこつてゐる臥龍塘とか、諸葛井とか、武侯址とか、八陣とか呼んでゐる地名の所はみな、彼が詩を吟じた遺跡だとか、馬をつないだ堤だとか、人と相別れた道だとかいふ語り傳へのあるところである。さういふ純朴な思慕の中にこそ、むしろ彼の姿は有の儘に、また悠久に、春秋の時をも超えて殘されてゐると思ふ。

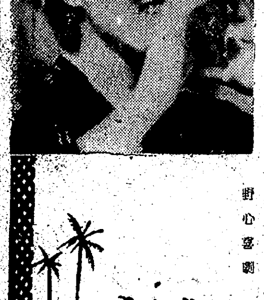
新刊紹介

▲支那通商史談（對滿支問題研究所編）支那が過去に於て發達し來つた世界の市場としての價値とこの市場を繞る對外通商上の諸問題を通じ支那の諸相とこの通商上の中點をなす支那對外貿易の實相を究明し、更に支那興亡を左右した阿片戰爭、大刀會、義和團事件、西安事變等々の內外諸問題にも觸れてゐるが通商そのものが大東亞の新貿易へと移行した現在通商貿易の今後に對し本書の價値は少くない（一圓七十錢東京・豐島・池袋二ノ八五三國際出版社）▲日本（八月號）▲政界（新指導者改題、八月號）▲國民總力（八月十五日號）▲日本女性（九月號）

小兒科 內科 横山醫院
黄金町六丁目電停南 醫學博士 横山久衞
電話東局二一二六 入院應需

淋疾にゴノファミン
月やく のことでお困りの方や御心配の人
中尾本家

京城寶塚劇場

京城劇場 中央劇場
絶讃上映中
明日の日曜日は お忘れなく……

明治座 若草劇場